

令和4年度

事業報告

日本赤十字社富山県支部

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

ごあいさつ

富山県民の皆様並びに地区分区をはじめとする関係者の皆様には、日頃から赤十字事業に深いご理解と温かいご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

日本赤十字社は、赤十字の基本原則に基づき、支援を必要とする人々に広く博愛の手を届けるべく、国内外において様々な人道活動を積極的に展開しております。

さて、新型コロナウイルス感染症の分類が変更され、ようやく普通の日常生活に戻ることが期待されますが、この間、赤十字では、赤十字病院での感染患者さんの受入れ治療に懸命に当たるとともに、感染による差別偏見の防止啓発を進め、各種事業も、感染防止と両立を図りながら積極的に実施してまいりました。

5月5日に能登半島で震度6強の大変強い地震が発生し、また、大雨、台風災害も毎年のように発生しています。日本赤十字社では、災害発生都度、全国の支部、施設が連携して災害救護を始め様々な被災者支援にあたっています。

海外においても、本年2月に発生したトルコ・シリア地震は、死者5万3千人以上にのぼり、また、ウクライナ紛争は拡大から1年3か月になりますが、未だ終息が見えません。こうした災害や紛争に対し国際赤十字は一丸となって支援にあたり、日本赤十字社においても、救援金の募集、拠出や現地への要員派遣など支援活動を続けています。

富山県支部では、引き続き、災害時の救護活動がしっかり行えるよう訓練や装備の充実に努めるとともに、救急法の講習普及、赤十字奉仕団や青少年赤十字など赤十字事業の促進を図っています。

また、患者さんにやさしく地域医療に貢献する医療事業や安全な血液の安定供給をめざした血液事業、安全で安心できる家庭的な養育を行う社会福祉事業などの着実な実施に努めています。

これらの赤十字事業の推進に必要な事業資金につきましては、社会経済情勢は増々厳しい状況にありますが、地区分区、自治振興会、町内会、奉仕団、有功会を始め、多くの県民の皆様方の一方ならぬご尽力により目標を達成することができました。

ここに令和4年度の事業報告をお届けするにあたり、関係各位のご支援ご協力を重ねて感謝申し上げます。

日本赤十字社富山県支部では、今後とも、地域社会のニーズに即した赤十字活動を推進し、県民の皆様の期待に応えて参りたいと存じますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年5月

日本赤十字社富山県支部

支部長 新 田 八 朗

目 次

■新型コロナウイルス感染症による影響とその対応	1
1 評議員会等の開催	3
(1) 評議員会	3
(2) 監査	3
2 災害救護	4
(1) 国内の災害	4
(2) 国外の災害	4
(3) 富山県内の災害への対応	4
(4) 新型コロナウイルス感染に対する対応	5
(5) 救護班等の編成と救護要員の研修	6
(6) 救護訓練	7
(7) 救護資材の整備	8
(8) 災害救援車の配備	9
(9) 救援物資の備蓄と交付	10
(10) 臨時救護	11
(11) 防災教育事業	11
(12) 海浜救護	12
(13) 救護資材の貸し出し	13
(14) 災害義援金・救援金受付状況	13
3 赤十字救急法等の講習	14
(1) 救急法	14
(2) 水上安全法	18
(3) 健康生活支援講習	19
(4) 幼児安全法	21
4 赤十字奉仕団	24
(1) 赤十字奉仕団結成状況	24
(2) 赤十字奉仕団富山県支部委員会常任委員会役員	26
(3) 主な奉仕団関係行事	27
(4) 奉仕団活動内容	29
(5) 赤十字奉仕団活動に基づく表彰	30
5 青少年赤十字	31
(1) 青少年赤十字加盟状況	32
(2) 富山県青少年赤十字指導者協議会役員	34
(3) 講習会等の開催	34
(4) 青少年赤十字活動実践校	35
(5) 富山県青少年赤十字賛助奉仕団	36
(6) 青少年赤十字指導講師	36
(7) 青少年赤十字防災教育事業	36
6 社会福祉活動	37
(1) 在宅ひとり暮らし高齢者への訪問活動	37
(2) 身体障害者への援護	37
7 救護看護師の養成	38
日本赤十字豊田看護大学	38
8 国際活動	38

9 医療事業	40
(1) 富山赤十字病院.....	40
(2) 富山赤十字訪問看護ステーション.....	42
(3) 愛宕・安野屋地域包括支援センター.....	42
(4) 富山赤十字ケアプラン事業所.....	42
(5) 患者支援センター.....	42
10 血液事業	43
(1) 令和4年度実績の概要.....	43
(2) 献血時の健康診断基準及び採血前検査の変更.....	43
(3) マリエ献血ルームリニューアルオープン.....	44
11 社会福祉事業	45
児童福祉施設.....	45
12 会員の増強と社資の確保	46
(1) 赤十字運動月間を中心としての赤十字思想の普及.....	46
(2) 会員の増強.....	46
(3) 地区区分区との協力体制の強化.....	47
(4) 企業とのパートナーシップ.....	47
(5) 遺贈寄付に関する協定締結.....	47
(6) 社資功労感謝状伝達式.....	48
(7) 富山県赤十字有功会総会.....	48
(8) 全国赤十字大会.....	48
(9) 日赤紺綬・有功会会長協議会の総会.....	48
(10) 富山県赤十字友功会40周年記念大会.....	49
(11) 社資の募集実績.....	49
13 赤十字思想の普及	51
(1) 事業を通じての広報.....	51
(2) マスコミを通じての広報.....	51
(3) 刊行物等による広報.....	51
(4) 広報視聴覚資材一覧.....	52
14 支部・施設間の連絡調整	52
15 日本赤十字社富山県支部役員名簿	53
16 日本赤十字社富山県支部・施設一覧	54
資料Ⅰ 地区区分別 活動状況	
17 救護装備品配備状況	56
18 令和4年度地区・分区救援物資分置状況	57
19 救援物資交付状況	58
20 令和4年度講習実績一覧表	59
21 赤十字奉仕団活動一覧	65
資料Ⅱ 決算概要	
(1) 令和4年度一般会計歳入歳出決算説明書.....	78
(2) 令和4年度医療施設特別会計決算説明書.....	79
(3) 令和4年度社会福祉施設特別会計歳入歳出決算説明書.....	81

■ 新型コロナウイルス感染症による影響とその対応

災害救護

第3ブロック（東海・北陸）の広域救護訓練（長野県支部が担当）は、参加者全員の抗原検査を実施するなど感染防止対策を講じたうえで4年ぶりに参集方式で実施した。また、当支部施設合同救護訓練においては、実際の感染防御、拡大阻止対策に沿った装備による実動訓練を実施した。他機関の訓練においても、感染防止対策を徹底した。

避難所での感染防止対策として県内179ヶ所の小学校（避難所）へ大型サーキュレーターを5ヶ年計画で配備することとしており、令和4年度は50ヶ所に配備した。

赤十字救急法等の講習

感染防止対策の徹底を図ったうえで、全社統一の暫定措置による基礎講習を実施するとともに、ペットボトル等を参加者に持参してもらう方式や、依頼団体の会場とリモートで結ぶ方式など、接触を伴わない短期講習を拡充して実施した。中止していた救急員等の養成講習については、救急法救急員養成講習を令和5年3月より再開した。

赤十字奉仕団

感染予防策を講じた上で、できる限りの活動を行った。社会福祉施設等におけるボランティアは引き続き活動が制限されるケースが多かった。

青少年赤十字

リーダーシップ・トレーニング・センターを小、中、高別々に日帰りの日程で、参集方式としては、3年ぶりに開催した。また本社主催行事において、高校生メンバーのプログラムをWebと参集を組み合わせを行い、各種会議やメンバー交流等についてはWebの活用を図った。

社会福祉活動

マスクの着用、なるべく短時間の訪問とするなど感染防止に留意しながら、在宅ひとり暮らし高齢者への訪問活動を行った。

医療事業

昨年度に引き続き、感染症指定病院の重点医療機関・協力医療機関として対応しており、新型コロナウイルス感染症病棟を設置、令和4年11月18日からは県の要請により19床から25床に増床し、感染患者を受け入れたほか、医療従事者、高齢者、一般市民を対象としたワクチン接種や、集団接種会場への医師・看護師の派遣、行政PCR検査等を行っている。また、感染防止対策の向上のため、HEPA フィルター付クリーンパーテ

ーションの購入や個室の陰圧設備工事などの整備を行った。

血液事業

検温と手指消毒など徹底した感染対策を行い「新しい生活様式」に基づいた安心安全な献血会場の運営に努めるとともに、密集や密接を避けるため事前予約の推進を図り、各種団体、行政機関との連携強化や報道機関へ協力要請するなど、献血者の確保に取り組んだ。

社会福祉事業

施設で預かる子どもへの感染を防止するため、職員の感染防止対策を徹底するとともに、新規入所児童にはPCR検査にて陰性を確認した上で受け入れを行った。保護者の面会に関しては、保護者自身がワクチン接種をしているか若しくはPCR検査で陰性を確認した上で実施した。

「病児・病後児保育」「ボランティア受け入れ」は中止とした。

赤十字思想の普及

日本赤十字社が作成した「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」を、防災教育・奉仕団活動・青少年赤十字等の場面で活用し、感染予防や感染症によって生じる差別防止の啓発に取り組んだ。

1 評議員会等の開催

評議員会等の開催状況は、次のとおりであり、各議案異議なく承認された。

(1) 評 議 員 会

ア 第1回支部評議員会

(ア) 期 日 令和4年6月12日

(イ) 場 所 ANA クラウンプラザホテル富山

(ウ) 審議議案

第1号議案 令和3年度支部事業報告について

第2号議案 令和3年度支部一般会計、医療施設特別会計及び社会福祉施設特別会計歳入歳出決算について

(エ) 報 告 令和3年度支部一般会計、医療施設特別会計及び社会福祉施設特別会計歳入歳出補正予算について

(オ) そ の 他 富山赤十字病院、富山県赤十字血液センター、受託富山県立乳児院の近況について

イ 第2回支部評議員会

(ア) 期 日 令和5年2月6日

(イ) 場 所 ANA クラウンプラザホテル富山

(ウ) 審議議案

第1号議案 令和5年度支部事業計画について

第2号議案 令和5年度支部一般会計、医療施設特別会計及び社会福祉施設特別会計歳入歳出予算並びに血液事業計画について

(エ) そ の 他 富山赤十字病院、受託富山県立乳児院の近況について

(2) 監 査

ア 期 日 令和4年5月31日

イ 場 所 富山赤十字病院

ウ 監査委員 笹原 靖直、荒井 公夫

エ 監査内容 令和3年度日本赤十字社富山県支部、富山赤十字病院、富山県赤十字血液センター、受託富山県立乳児院における業務の運営及び支部一般会計、医療施設特別会計、社会福祉施設特別会計の歳入歳出決算に係る監査が行われた。

2 災 害 救 護

日本赤十字社は、災害救助法や災害対策基本法に基づき国が行う災害救助に協力することが義務づけられている。災害発生時には、その規模等に応じて各県支部、施設と連携して救護活動を行うとともに、日頃から、いつ、どのような災害が発生しても迅速に出動できるよう救護員の確保や救護訓練をはじめ、救護装備・資材の整備、救援物資の備蓄等を行っている。

令和4年度は、国内において大雨や台風、地震、土砂災害による災害が発生し、各地で多くの被害を受けた。国外においても地震や洪水が発生した。富山県支部では、下記のとおり義援金や救援金の募集を行った。

(1) 国内の災害

ア 令和4年7月大雨災害（宮城県）

義援金の受付 令和4年8月8日～10月31日

イ 令和4年8月3日からの大雨災害

義援金の受付 令和4年8月12日～令和4年10月31日（福井県）

令和4年8月12日～令和4年12月28日（青森県、山形県、石川県）

令和4年8月12日～令和5年3月31日（新潟県）

ウ 令和4年度台風第15号災害（静岡県）

義援金の受付 令和4年9月29日～令和4年12月28日

(2) 国外の災害

ア 2022年アフガニスタン地震

救援金の受付 令和4年6月27日～令和4年9月30日

イ 2022年パキスタン洪水

救援金の受付 令和4年9月6日～令和4年11月30日

ウ 2023年トルコ・シリア地震

救援金の受付 令和5年2月9日～令和5年5月31日

(3) 富山県内の災害への対応

・富山市大雨災害

8月13日(土)、8月20日(土)の県内の大雨で床上浸水が9件発生した。

1世帯あたりにタオル30本、緊急セット1個、石鹼1箱を交付した。(合計：タオル270本、緊急セット9個、石鹼9箱)

(4) 新型コロナウイルス感染に対する対応

万一の災害発生に備え、派遣救護班要員の個人防護具を配備した。

また、県内で第1次的な避難所となる公立小学校を対象に、換気を目的とした直径1mの大型サーキュレーターを配備する事業を令和2年度から開始した。(5ヶ年で179ヶ所に配備する予定。令和2年、3年度に70校、4年度に下記50校へ配備した。)

令和4年度

富山市：山室小学校・山室中部小学校・太田小学校・蜷川小学校・新保小学校

熊野小学校・月岡小学校・草島小学校・四方小学校・倉垣小学校

八幡小学校・長岡小学校・呉羽小学校・寒江小学校・老田小学校

古沢小学校・池田小学校・水橋中部小学校

高岡市：伏木小学校・古府小学校・能町小学校・南条小学校・下関小学校

国吉義務教育学校・野村小学校

魚津市：清流小学校・よつば小学校

氷見市：上庄小学校・十二町小学校・湖南小学校

滑川市：寺家小学校・東部小学校

黒部市：宇奈月小学校・荻生小学校・石田小学校

砺波市：砺波南部小学校・砺波北部小学校

小矢部市：蟹谷小学校・東部小学校

南砺市：井波小学校・福光南部小学校・福光東部小学校

射水市：新湊小学校・片口小学校・東明小学校・中太閤山小学校

入善町：ひばり野小学校

朝日町：あさひ野小学校

上市町：陽南小学校

立山町：高野小学校

(5) 救護班等の編成と救護要員の研修

ア DMA Tの編成：(富山赤十字病院)

要員	区分	医師	看護師長	看護師	業務調整員	計
D M A T		2	4	7	4	17

イ 救護班の編成

要員	区分	医師	看護師長	看護師	主事	自動車操作要員	計
常備要員		8	8	16	8	8	48

ウ 救護員登録状況

救護員区分	救護班要員						災害対策本部要員	血液供給要員	合計
	医師	看護師長	看護師	主事	助産師	薬剤師			
支部							10		10
病院	43	23	297	17	20	4	19		423
血液センター			17				10	11	38
合計	43	23	314	17	20	4	39	11	471

エ コーディネートチーム

要員	区分	コーディネーター	コーディネートスタッフ	計
コーディネートチーム		1	4	5

オ 救護要員の研修

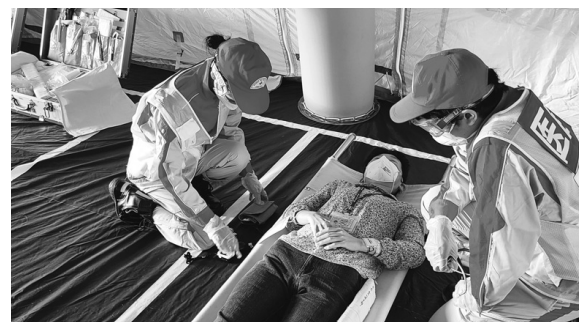
No.	期 日	研修会名	研修会場	対象者	参加人数	主催
1	6 / 3	救護班要員研修会	富山赤十字病院 教育研修棟3階講堂	常備救護班要員	10	日赤富山県支部
2	8 / 27	こころのケア研修	日赤富山県支部	看護師 主事	13	日赤富山県支部
3	1 / 21~22	日赤災害医療コーディネート研修会	日赤本社	コーディネーター コーディネートスタッフ 救護担当スタッフ	1	日赤本社
4	2 / 11~12	全国赤十字救護班研修会	日赤愛知医療センター名古屋第2病院	救護班要員 救護担当スタッフ	6	日赤本社 日赤愛知県支部

(6) 救 護 訓 練

災害発生に際し最も迅速を要する被災者の医療救護、搬送、通信、医薬品輸送などの技術的な向上を図るため、毎年、各種の訓練を実施するとともに、県、市町村等が行う防災訓練に積極的に参加している。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、訓練の開催中止や規模縮小となったものもあったが、支部・施設実働訓練や支部災害対策本部立ち上げ訓練では、実際の感染拡大防止装備を使用して実施したりするなど、感染対策を徹底し、実働に資する訓練を実施した。

期 日	訓練名	訓練場所	訓練内容	参加者
6 / 10	支部・施設合同災害救護訓練	日赤富山県支部	救護資機材運用 救護所設営 医療救護 災害診療記録作成	病院 10 血液センター 2 支部 6
9 / 4	魚津市総合防災訓練	魚津市	救急指導法	救急法指導員 2 支部 1
9 / 7	富山空港消火救難訓練	富山空港	医療救護	病院 5 支部 1
9 / 21	富山県支部災害対策本部設置訓練	日赤富山県支部	災害対策本部運用	病院 11 血液センター 2 支部 10
10 / 8	富山市総合防災訓練	富山市	医療救護	病院 5 支部 2
10 / 16	富山県総合防災訓練	小矢部市	医療救護	病院 5 支部 3
10 / 23	射水市総合防災訓練	射水市	救急指導法	規模縮小開催のため派遣中止
11 / 3	日本赤十字社第3ブロック支部合同災害救護訓練	諏訪赤十字病院 諏訪湖イベントホール	救護班参集 医療救護(救護所・避難所) 災害対策本部運用	病院 5 支部 5
11 / 10	富山県国民保護訓練	富山市	図上訓練	支部 2
1 / 25	富山赤十字病院災害訓練	富山赤十字病院	図上訓練	病院 20
3 / 7	石川県支部災害対策本部運用訓練	石川県	図上訓練	支部 3



(7) 救護資材の整備

品 目		数 量	品 目	数 量
救 急 車		1台	浄 水 器	1台
救 援 車		6台	テ ン ト	10張
衛 星 電 話		4台	ド ラ ッ シ ュ テ ン ト	2張
業 務 無 線	基 地 局	2基	ワ ン タ ッ チ テ ン ト	4張
	移 動 局	12台	エ ア テ ン ト	2張
	携 帯 型 移 動 局	22台	折 畳 寝 台	31台
短波無線（アマ無線）		1基	担 架	15台
NBC（災害除染セット）		1セット	担 架 架 台	6台
発 電 機		5台	移 動 組 立 式 炊 飯 器	13基
投 光 器		4台	医 療 セ ッ ト	3セット
患 者 用 毛 布		60枚	初 動 用 医 療 セ ッ ト	1セット
携 帯 ラ ジ オ		5台	ボ ラ ン テ ィ ア ベ ス ト	50着
医 療 用 作 業 台		5台	通 信 用 パ ソ コ ン セ ッ ト	2セット
救護班用放射線防護資材		14セット	モ バ イ ル W i F i ル ー タ ー	1台
救 命 胴 衣		15着	携 帯 電 話	1台
A E D		4台		

(8) 災害救援車の配備

災害救護活動の円滑化を図るため、昭和60年度から管内地区区分へ災害救援車を配備している。

○救援車両一覧

配備先（常置場所）	車両の種類	車種（名称）	製造会社名	取得年月日	登録番号
日赤富山市地区	災害救援車	エブリイワゴン	スズキ	H25. 6. 24	富山580は3315
日赤富山市地区（大沢野・細入）	災害救援車	エブリイワゴン	スズキ	H25. 6. 24	富山580は3316
日赤富山市地区（大山）	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H19. 6. 21	富山400た1862
日赤富山市地区（八尾）	災害救援車	NV100クリッパー	ニッサン	H27. 7. 10	富山480け9018
日赤富山市地区（婦中・山田）	災害救援車	エブリイワゴン	スズキ	H26. 7. 23	富山580ほ9233
日赤高岡市地区	災害救援車	NV200バネット	ニッサン	H29. 7. 24	富山800す3607
日赤高岡市地区（福岡）	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H17. 9. 15	富山400そ4163
日赤魚津市地区	災害救援車	プロボックス	トヨタ	R 3. 11. 10	富山400と5814
日赤氷見市地区	災害救援車	アルト	スズキ	H30. 11. 15	富山581え5499
日赤滑川市地区	災害救援車	エブリイPCハイルーフ	スズキ	R 1. 6. 5	富山480す3732
日赤黒部市地区	災害救援車	プロボックスDXコンフォート	トヨタ	R 3. 9. 30	富山400と5535
日赤黒部市地区（宇奈月）	災害救援車	サクシードワゴン	トヨタ	H24. 6. 29	富山501ほ4815
日赤砺波市地区	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H19. 6. 27	富山400た1932
日赤砺波市地区（庄川）	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H20. 5. 30	富山400た5252
日赤小矢部市地区	災害救援車	プロボックスバン	トヨタ	H28. 8. 26	富山400て253
日赤南砺市地区（城端）	災害救援車	タント	ダイハツ	R 4. 3. 15	富山581た3527
日赤南砺市地区（平）	災害救援車	エブリイバン	スズキ	H22. 8. 25	富山480か5312
日赤南砺市地区（上平）	災害救援車	カロラフィールダー	トヨタ	H26. 7. 28	富山501も840
日赤南砺市地区（利賀）	災害救援車	ラッシュX	トヨタ	H25. 7. 19	富山501み8480
日赤南砺市地区（井波）	災害救援車	プロボックスバン	トヨタ	H24. 8. 23	富山400ち7281
日赤南砺市地区（井口）	災害救援車	プロボックスバン	トヨタ	H21. 12. 2	富山400た9519
日赤南砺市地区（福野）	災害救援車	ハイゼットカーゴ	ダイハツ	H28. 7. 28	富山480こ5651
日赤南砺市地区（福光）	災害救援車	タント	ダイハツ	H30. 7. 30	富山581え7353
日赤射水市地区（新湊）	災害救援車	ステラ	スバル	H22. 5. 21	富山580ち7485
日赤射水市地区（大島）	災害救援車	ミライース	ダイハツ	H26. 6. 19	富山580ほ6497
日赤射水市地区（小杉）	災害救援車	ウイングロード	ニッサン	H18. 5. 31	富山501せ5005
日赤射水市地区（大門）	災害救援車	ハイゼットカーゴ	ダイハツ	R 3. 1. 29	富山480せ3304
日赤射水市地区（下）	災害救援車	ウイングロード	トヨタ	H19. 11. 30	富山530の8100
日赤入善町分区	災害救援車	プロボックスバン	トヨタ	H29. 7. 6	富山400て3007
日赤朝日町分区	災害救援車	A Dバン	ニッサン	H29. 6. 5	富山400て2713
日赤舟橋村分区	災害救援車	カロラフィールダー	トヨタ	H21. 4. 14	富山501な9684
日赤上市町分区	災害救援車	ウイングロード	ニッサン	H26. 9. 30	富山501も4274
日赤富山県支部	災害救援車	サファリ	ニッサン	H12. 3. 28	富山300せ7955
日赤富山県支部	災害救援車	ウイングロード	ニッサン	H16. 9. 30	富山500や683
日赤富山県支部	災害救援車	タント	ダイハツ	H19. 11. 22	富山580け8791
日赤富山県支部	救援トラック	キャンター	三菱	H25. 3. 21	富山100す7583
日赤富山県支部	災害通信指令車	アルファード	トヨタ	H25. 3. 22	富山300さ7865
日赤富山県支部	救急車	ハイエース	トヨタ	H25. 3. 26	富山800す1288
日赤富山県支部	災害救援車	フィット	ホンダ	R 2. 3. 10	富山502と391

(9) 救援物資の備蓄と交付

県内において発生した火災・水害その他災害の被災者へ迅速に救援物資が交付できるよう、日頃から備蓄、地区分区への分置を行っている。

○災害救援物資備蓄状況

品名	前年度末現在	取得	払出	令和4年度末現在
毛布(ケイリン)	1,401	3	136	1,268
綿毛布	247	9	17	239
緊急セット	966	1	42	925
安眠セット	354	0	0	354
鍋・やかんセット	104	0	29	75
ポット	15	0	2	13
カセットコンロ	87	56	31	112
タオル	6,030	0	1,267	4,763
石鹸	360	0	9	351
タオルケット	300	0	0	300

○災害救援物資等交付基準

区分		救援物資	
災害程度	全全流	1人につき 毛布 4月～5月、10月 1枚 11月～3月 2枚 綿毛布 6月～9月 1枚 タオル 10本 1世帯につき 緊急セット 1～4人 1個 5人以上 2個 カセットコンロ (ガスボンベ3本付) 1台 鍋セット又はポット 1台	
	床上浸水	1世帯につき 緊急セット 1個 タオル 30本 石鹸 1箱	
弔慰金		自然災害および火災による死亡者 1人	10,000円

- 1 この基準は、平成20年4月1日から実施する。
- 2 大規模災害については実情に応じて行うものとし、この基準にはよらないものとする。
- 3 この基準は、非住家には適用しない。
- 4 災害による死亡者があった場合は、世帯構成員から死亡者を除いた基準で交付する。
(但し、配分の際に生死が不明の場合はこの限りではない)

地区区分別災害救援物資及び弔慰金交付状況

地区区分名	世帯数	人数	毛布	綿毛布	緊急セット	タオル	鍋セット	ポット	カセットコンロ	安眠セット	石 鹼	弔慰金	
												件数	金額
富山市	13	9	12	16	15	420	2	2	3		9	6	60,000
高岡市	22	47	94		22	630	21		20				
魚津市	3	9	12		3	90	3		3				
氷見市													
滑川市													
黒部市													
砺波市													
小矢部市													
南砺市	2	6	12		2	60	2		2			1	10,000
射水市													
入善町													
朝日町													
舟橋村													
上市町	2	6	6			40	1		1			2	20,000
立山町													
その他				1		27			2				
合計	42	77	136	17	42	1,267	29	2	31	0	9	9	90,000

※その他払出については劣化等により処分したもの。

(10) 臨時救護

地方公共団体、地区区分等の要請により救護員を派遣し、参集者の安全を図った。

なお、アルコール消毒・マスク等を整備し、コロナ感染予防対策をとった。

No.	期日	派遣行事名等	日数	救護員数	取扱傷病者数
1	4/25	富山縣護國神社春季例大祭	1	2	0
2	5/29	とやま森の祭典	1	2	2
3	6/11	富山県放デイゆるゆる大運動会	1	2	0
4	9/8	第44回全国公民館研究集会・第57回東海北陸公民館大会富山大会・第16回富山県公民館大会	1	2	0
5	9/18	第18回砺波市水泳大会	1	2	0
6	10/5	富山縣護國神社秋季例大祭	1	2	0
合 計			6	12	2

(11) 防災教育事業

地域のニーズに合わせて災害への備え、防災・減災に関する講習会を開催してきた。日本赤十字社防災教育事業指導者を養成し、大規模災害の危険性に対し、地域の「自助」「共助」の力を高めるため、地域コミュニティでの防災教育に力を入れている。

新型コロナウイルス感染状況下において、「新型コロナウイルスの3つの顔を知

ろう〜負のスパイラルを断ち切るために〜」等を活用し、新型コロナウイルス感染予防や差別防止の啓発に取り組んだ。また、「災害に備えておうちの中の安全対策のススメ」のマンガや「おうちモンスター」の動画で、家具類の転倒、転落等の危険対策についても普及に努めている。

講習項目

災害への備え	防災や減災の考え方、地震・津波・風水害がもたらす様々な被害から、平時の備えの重要性を理解する。
災害エスノグラフィー	被災した人々の視点で書き留められた読み物から、災害を追体験し、被災状況をイメージする。
災害図上訓練（DIG）	地域の防災マップの作成を通じ、防災上の資源や危険性を把握し個人や地域の防災意識を高める。
応急手当等	身近なものを用いた応急手当、救急法、災害時高齢者健康生活支援等を学ぶ。

防災啓発プログラム実施状況

No.	期日	地区名	実施場所	対 象	受講数	講習項目
	7/17	高岡市	若水町公民館	地域住民	※開催中止	災害の備え
1	5/22	富山市	日赤富山県支部	富山地区赤十字奉仕団	40	炊き出し訓練
2	5/24	富山市	杉原公民館	地域住民	34	新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう
3	5/25	魚津市	魚津もくもくホール	新川地区赤十字奉仕団	35	炊き出し訓練
4	6/2	砺波市	チューリップ四季彩館	砺波地区赤十字奉仕団	30	炊き出し訓練
5	6/6	朝日町	町文化体育センター	朝日町赤十字奉仕団	35	災害の備え
6	6/8	高岡市	里山交流センター	高岡地区赤十字奉仕団	37	炊き出し訓練
7	6/11	高岡市	西五位公民館	福岡町赤十字奉仕団	23	災害の備え
8	9/25	舟橋村	舟橋小学校	児童・教職員	25	新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
9	10/5	富山市	諏訪川原公民館	町内会・自治会	18	災害の備え、新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
10	10/11	富山市	四方公民館	四方小学校5年生	27	新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
11	11/5	立山町	柿の木沢公民館	自治会役員	8	災害の備え、新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
12	12/4	砺波市	県民カレッジ砺波地区センター	県民	11	災害の備え、新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
13	12/14	富山市	富山いずみ高校	生徒・保護者・教職員	26	災害の備え、新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
14	2/15	富山市	奥田中学校	用務員	10	災害の備え、新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
15	2/24	富山市	四方公民館	四方赤十字奉仕団	30	災害の備え、新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
16	3/10	富山市	八尾コミュニティセンター	八尾町赤十字奉仕団	57	災害の備え、新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
17	3/25	南砺市	福光福祉会館	福光赤十字奉仕団	49	災害の備え、新聞スリッパ、風呂敷リュック、毛布ガウン
合 計					495	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(12) 海浜救護

県内6ヵ所の海水浴場の臨時海浜救護所へ応急手当品を配付し、海水浴場利用者の安全を図った。

市町村	救護所名	開設日数	取扱傷病者数
富山市	八重津	12	5
	岩瀬浜	55	4
高岡市	松太枝浜	13	1
氷見市	島尾浜	24	5
黒部市	石田浜	31	2
朝日町	宮崎浜	3	0
計		138	16

(13) 救護資材の貸し出し

支部が保有する炊き出し大鍋セットやAED（自動体外式除細動器）を県内各地で開催される自治会等主催の防災訓練や各種イベントに対して無料貸し出しを行っている。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響のため防災訓練等の各種イベントが中止となり、貸し出しは低調であった。

令和4年度の貸し出し実績

AED 9回

(単位：円)

炊き出し大鍋セット 1回 1セット

(14) 災害義援金・救援金受付状況

目的	件数	金額	送金先
平成30年7月豪雨災害義援金	2件	670円	日本赤十字社
令和2年7月豪雨災害義援金	8件	147,028円	日本赤十字社
令和4年3月福島県沖地震災害義援金	16件	548,624円	日本赤十字社
令和4年7月大雨災害義援金	6件	168,816円	日本赤十字社
令和4年8月3日からの大雨災害義援金	36件	1,942,590円	日本赤十字社
令和4年台風第15号災害義援金	14件	456,087円	日本赤十字社
中東人道危機救援金	3件	60,980円	日本赤十字社
バングラデシュ南部避難民救援金	2件	15,298円	日本赤十字社
アフガニスタン人道危機救援金	4件	80,154円	日本赤十字社
ウクライナ人道危機救援金	140件	23,152,933円	日本赤十字社
2022年アフガニスタン地震救援金	3件	34,786円	日本赤十字社
2022年パキスタン洪水救援金	4件	39,041円	日本赤十字社
2023年トルコ・シリア地震救援金	82件	3,179,805円	日本赤十字社
令和4年度NHK海外たすけあい救援金	593件	4,151,815円	日本赤十字社
合計	913件	33,978,627円	

※郵便振替を利用し、日赤本社や被災地支部に直接送金された件数・金額は含まない。

3 赤十字救急法等の講習

(1) 救 急 法

自らの健康安全と不慮の事故や災害で急病人やケガ人が出たとき、それ以上悪化させないように応急手当を施し、医師に引き渡すことができるように、知識と技術を学ぶもので、自然災害や交通事故等への対応を身につける必要性重視されてきている。



例年、地区分区、企業その他の団体の要請に対し救急法指導員の資格を有するボランティア等を派遣し、それぞれの事業所等で講習を実施するほか、支部において一般対象の講習を開催している。

短期講習は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、ペットボトルを用いて接触を伴わない方法やリモートを活用した方法で実施した。また、開催を中止していた一般向けの養成講習は令和5年3月より再開した。

講習科目及び時間

講習区分	講習科目	講習時間
救急法救急員養成講習	急病の手当、けがの手当（止血法、包帯法、固定法）、運搬及び救護	12時間
救急法基礎講習	傷病者の観察の仕方及び一次救命処置（心肺蘇生、AEDを用いた除細動、気道異物除去）等救急法の基礎	4時間
救急法短期講習	救急法基礎講習及び救急法救急員養成講習の内容の一部	必要とする時間

- (1) 救急法基礎講習の受講資格は、満15歳以上の者
- (2) 救急法救急員養成講習の受講資格は、救急法基礎講習修了者
- (3) 検定(学科・実技)合格者には救急法基礎講習は「修了証」を救急法救急員養成講習は「認定証」を交付する。

救急法講習実施状況

○短期講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
	7/21	富山市	高志支援学校	教職員	開催延期(※)
	8/13	富山市	県総合体育センター	バレーボールコーチ	開催中止(※)
	11/13	砺波市	砺波青少年自然の家	スキーパトロール隊員	開催中止(※)
1	4/14	富山市	富山市総合体育館	職員	9
2	4/19	富山市	富山大学人間発達科学部附属中学校	教職員	38
3	5/9	高岡市	高岡向陵高校	生徒・教職員	13

No.	期 日	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
4	5/17	魚津市	村椿小学校	教職員	20
5	5/22	砺波市	砺波青少年自然の家	学生ボランティア	14
6	5/23	高岡市	高岡向陵高校	生徒・教職員	15
7	5/30	富山市	豊田小学校	教職員	40
8	5/30	高岡市	牧野小学校	教職員	35
9	5/31	富山市	蛭川小学校	教職員	38
10	6/1	富山市	速星公民館	プール管理者	62
11	6/2	立山町	林業カレッジ	林業従事者	16
12	6/2	富山市	県総合教育センター	新採養護教諭	8
13	6/2	富山市	アピアスポーツクラブ	職員	33
14	6/3	富山市	アピアスポーツクラブ	職員	28
15	6/5	富山市	アピアスポーツクラブ	職員	13
16	6/6	高岡市	木津小学校	教職員	19
17	6/6	高岡市	横田小学校	教職員	16
18	6/7	富山市	速星公民館	養護教諭	60
19	6/8	高岡市	能町小学校	教職員	27
20	6/8	富山市	藤ノ木小学校	教職員	45
21	6/8	富山市	八幡小学校	教職員	10
22	6/9	富山市	速星公民館	養護教諭	39
23	6/13	富山市	安全衛生教育センター	衛生管理受講者	89
24	6/13	富山市	太田小学校	教職員・PTA	16
25	6/13	富山市	大庄小学校	教職員	20
26	6/14	富山市	光陽小学校	教職員	30
27	6/14	滑川市	滑川市生涯学習センター	教職員	25
28	6/15	富山市	萩浦小学校	教職員	30
29	6/15	富山市	古沢小学校	教職員・PTA	13
30	6/16	富山市	芝園小学校	教職員・PTA	60
31	6/16	富山市	新庄北小学校	教職員	25
32	6/17	富山市	中央小学校	教職員	20
33	6/17	富山市	水橋中部小学校	教職員	11
34	6/17	滑川市	寺家小学校	教職員	18
35	6/18	富山市	檜尾小学校	教職員・保護者・児童	46
36	6/19	富山市	老田小学校	教職員・保護者	15
37	6/20	高岡市	野村小学校	教職員	35
38	6/21	富山市	呉羽小学校	教職員	35
39	6/21	魚津市	魚津市農業環境改善センター	魚津市赤十字奉仕団員	18
40	6/22	富山市	草島小学校	教職員	20
41	6/22	舟橋村	舟橋小学校	教職員	20
42	6/23	富山市	宮野小学校	教職員	15
43	6/24	富山市	針原小学校	教職員	16
44	6/24	富山市	広田小学校	教職員	20
45	6/24	富山市	柳町小学校	教職員	21
46	6/27	富山市	寒江小学校	教職員・保護者	17
47	6/28	富山市	富山工業高校	教職員	15
48	6/28	富山市	ウィンディ	職員	40
49	6/29	富山市	岩瀬小学校	教職員	12

No.	期 日	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
50	6 / 29	富山市	新庄小学校	教職員	25
51	7 / 4	富山市	山室中部小学校	教職員	30
52	7 / 4	富山市	赤十字血液センター	中学生	4
53	7 / 4	富山市	新庄北地区センター	PTA	30
54	7 / 5	富山市	速星公民館	プールアルバイト	8
55	7 / 6	高岡市	高岡商業高校	教職員	14
56	7 / 6	富山市	大沢野生涯学習センター	大沢野赤十字奉仕団員	15
57	7 / 12	上市町	上市町働く婦人の家	上市町赤十字奉仕団員	18
58	7 / 18	高岡市	中田コミュニティセンター	中田赤十字奉仕団員	20
59	7 / 22	富山市	興南中学校	教職員	30
60	7 / 22	富山市	しらとり支援学校	教職員	150
61	7 / 22	富山市	富山学園	教職員・生徒	24
62	7 / 25	富山市	月岡中学校	教職員	18
63	7 / 25	富山市	山室中学校	教職員	34
64	7 / 26	富山市	呉羽中学校	教職員	30
65	7 / 27	富山市	堀川中学校	教職員	40
66	7 / 27	富山市	富山高校	教職員	30
67	7 / 28	富山市	富山総合支援学校	教職員	36
68	8 / 1	富山市	三成中学校	教職員	20
69	8 / 1	富山市	西部中学校	教職員	24
70	8 / 2	富山市	県警察装備センター	警察官	11
71	8 / 20	南砺市	上平交流センター	南砺市上平赤十字奉仕団員	7
72	8 / 22	砺波市	出町中学校	PTA	26
73	8 / 24	富山市	水橋中学校	教職員	14
74	8 / 24	氷見市	氷見ふれあいスポーツセンター	PTA	22
75	8 / 26	魚津市	新川高校	教職員	22
76	9 / 4	魚津市	星の杜小学校	地域住民	60
77	9 / 29	富山市	トヨタモビリティパーツ富山支社	職員	15
78	9 / 30	富山市	うえだ歯科クリニック	職員	20
79	10 / 6	富山市	富士薬品	職員	10
80	10 / 11	高岡市	高岡市役所	PTA	54
81	10 / 13	富山市	富士薬品	職員	13
82	10 / 14	富山市	富山商業高校	生徒・教職員	40
83	10 / 17	黒部市	黒部市コラーレ	PTA	49
84	10 / 18	富山市	三寿苑	職員	12
85	10 / 24	滑川市	富山医療福祉専門学校	学生	17
86	10 / 26	富山市	三成中学校	生徒	45
87	10 / 26	富山市	金剛化学	職員	8
88	11 / 6	富山市	呉羽小学校	地域住民	100
89	11 / 7	富山市	太平ビルサービス富山支店	職員	12
90	11 / 9	富山市	高志支援学校	教職員	35
91	11 / 16~18	砺波市	砺波青少年自然の家	自動車教習所指導員	49
92	11 / 26	富山市	山室中学校	PTA	24
93	11 / 26	富山市	県総合運動公園陸上競技場	県体育施設関係者	21
94	11 / 29	富山市	富山東高校	教職員	15
95	11 / 29	砺波市	砺波市社会福祉協議会	砺波市赤十字奉仕団員	32

No.	期 日	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
96	12/15	富山市	トヨタモビリティパーツ富山支社	職員	11
97	1/23	富山市	トヨタモビリティパーツ富山支社	職員	15
98	2/8	立山町	林業カレッジ	林業就職希望者	6
99	2/13	富山市	トヨタモビリティパーツ富山支社	職員	12
100	2/21	富山市	赤十字血液センター	職員	19
101	2/21	富山市	マリエ献血ルーム	職員	5
102	2/22	富山市	赤十字血液センター	職員	16
103	2/22	富山市	マリエ献血ルーム	職員	5
104	2/22	高岡市	民宿城山	伏木赤十字奉仕団員	30
105	3/3	富山市	柳町小学校	児童	30
106	3/10	富山市	富士薬品	職員	22
107	3/16	富山市	トヨタモビリティパーツ富山支社	職員	12
合 計					2,816

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため開催中止または開催延期

○救急員養成講習

No.	期 日	日数	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
	4/30~5/1		富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止（※）
	8/18~19		富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止（※）
	10/15~16		富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止（※）
	12/10~11		富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止（※）
	2/17、20		富山市	県総合体育センター	一般	開催中止（※）
1	4/26~27	2	富山市	富山県警察学校	警察官	10
2	5/19~20	2	富山市	日赤富山県支部	職員	14
3	10/22~23	2	砺波市	砺波青少年自然の家	県スキー連盟	12
4	3/25~26	2	富山市	日赤富山県支部	一般	12
合 計		8				48

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため開催中止

○基礎講習

No.	期 日	日数	市町村	実 施 場 所	対 象 者	受講者数
1	4/25	1	富山市	富山県警察学校	警察官	10
2	4/29	1	富山市	日赤富山県支部	一般	16
3	5/31	1	富山市	アピアスポーツクラブ	職員	12
4	7/8	1	富山市	富山県消防学校	消防初任科生	35
5	8/17	1	富山市	日赤富山県支部	一般	7
6	9/4	1	富山市	日赤富山県支部	一般	10
7	10/1	1	富山市	日赤富山県支部	一般	10
8	10/22	1	砺波市	砺波青少年自然の家	県スキー連盟	10
9	11/12	1	富山市	日赤富山県支部	一般	10
10	12/3	1	富山市	日赤富山県支部	一般	9
11	1/7	1	富山市	日赤富山県支部	一般	8
12	2/16	1	富山市	県総合体育センター	一般	7
13	3/21	1	富山市	日赤富山県支部	一般	16
合 計		13				160

(2) 水上安全法

水の事故といえば、すぐにプールや海水浴を思い浮かべるが、水による事故のほとんどは水泳中以外に発生している。水上安全法の目的は、尊い命を水の事故から守るために、主として事故防止と自己保全、そして溺れた人を安全に救助する方法を習得することにある。



令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止していた消防初任科生対象の救助員Ⅰ養成講習を3年ぶりに開催した。

講習科目及び時間

講習区分	講習科目	講習時間
水上安全法救助員Ⅰ養成講習	水の事故防止、泳ぎの基本と自己保全、事故者の救助及び応急手当	14時間
水上安全法救助員Ⅱ養成講習	海、河川及び湖沼での事故防止、泳ぎの基本と自己保全、事故者の救助及び応急手当	12時間
水上安全法短期講習	水上安全法救助員Ⅰ及び水上安全法救助員Ⅱの内容の一部	必要とする時間

- (1) 水上安全法救助員Ⅰ養成講習の受講資格は、満15歳以上の救急法基礎講習修了者で、一定の泳力を有すること。
- (2) 水上安全法救助員Ⅱ養成講習の受講資格は、水上安全法救助員Ⅰの資格を有すること。
- (3) 検定(学科・実技)合格者には水上安全法救助員Ⅰ、Ⅱの「認定証」を交付する。

水上安全法講習実施状況

○短期講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
	7/21	富山市	音川小学校	児童	開催中止(※)
	8/6	富山市	奥田小学校	児童	開催中止(※)
1	4/10	富山市	市民プール	職員	24
2	6/17	砺波市	砺波市温水プール	職員	6
3	6/23	富山市	東富山温水プール	職員	18
4	6/28	富山市	桜谷小学校	児童	241
5	6/30	富山市	県総合体育センター	警察官	13
6	7/7	高岡市	万葉小学校	児童	43
7	7/8	富山市	岩瀬小学校	児童	51
8	7/11	富山市	県総合体育センター	消防初任科生	35
9	7/19	富山市	神明小学校	児童	27
10	7/20	富山市	樫尾小学校	児童	25

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
11	7/26	南砺市	上平小学校	児童、教職員	70
12	12/6	高岡市	県高岡市総合プール	職員	30
13	2/20	富山市	東富山温水プール	職員	2
合 計					585

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため開催中止

○救助員Ⅰ養成講習

No.	期 日	日数	市町村	実施場所	対象者	受講者数
	1/18~20		富山市	市民プール	一般	開催中止（※）
1	7/13~15	3	富山市	県総合体育センター	消防初任科生	35
合 計		3				35

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため開催中止

(3) 健康生活支援講習

誰もが高齢期を健やかに過ごせるよう、必要な健康増進の知識や高齢者の支援・自立に向けて、役立つ介護支援技術を習得することを目的に実施した。

「災害時高齢者生活支援講習」や「地域で支える認知症講習」を短期講習として開催し、1人でも多くの方が高齢者や認知症の人、その家族の支援者となり、安心して暮らせる地域づくりにつながることを期待している。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、接触を伴う支援員養成講習会の開催は職員対象のみとし、感染防止を徹底し接触を伴わない短期講習を中心に行った。

講習科目及び時間

講習区分	講習科目	講習時間
健康生活支援講習 支援員養成講習	1 高齢者の健康と安全のために 2 地域における高齢者支援に役立つ知識と技術 3 日常生活の具体的な介護の知識と技術	12時間
災害時高齢者生活支援講習 (短期講習)	1 災害について 2 災害が高齢者に及ぼす影響 3 接するときのこころづかい 4 気をつけたい病気や症状 5 知って役立つ技術 6 ボランティアの心得	2時間
地域で支える認知症 (短期講習)	1 認知症とは 2 認知症の主な症状 3 認知症の人への対応 4 予防と早期発見 5 家族の理解と支援 6 地域で支えるために	1.5時間
健康生活支援講習短期講習	支援員養成科目から一部抽出	必要とする時間

- (1) 健康生活支援講習支援員養成講習の受講資格は、満15歳以上の者
- (2) 学科検定合格者には「認定証」を交付する。

健康生活支援講習実施状況

○短期講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
1	4/19	富山市	呉羽ハイツ	奉仕団委員長	56
2	6/9	砺波市	社会福祉協議会	砺波市赤十字奉仕団員	30
3	6/19	立山町	五百石四区公民館	地域住民	15
4	6/22	射水市	片口小学校	児童・教職員	44
5	6/24	富山市	八町公民館	地域住民	15
6	7/9	富山市	山田公民館	山田赤十字奉仕団員	20
7	7/14	南砺市	井口社会福祉センター	ボランティア	20
8	7/15	高岡市	伏木高等学校	学生、教職員	9
9	7/25	高岡市	とやま生協西部センター	会員	7
10	8/10	南砺市	菘谷地区交流センター	地域住民	20
11	9/17	南砺市	上平交流センター	上平赤十字奉仕団員	15
12	10/1	富山市	健康保険組合連合会富山会館	組合員	46
13	10/4	南砺市	春光荘	南砺市平赤十字奉仕団員	20
14	10/14	魚津市	とやま生協東部センター	会員	9
15	3/8	富山市	新庄北公民館	新庄北赤十字奉仕団員	40
合 計					366

○災害時高齢者生活支援講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
1	6/28	富山市	いずみ高等学校	学生、教職員	34
2	6/30	富山市	いずみ高等学校	学生、教職員	33
合 計					67

○「地域で支える認知症」講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
					0

○支援員養成講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
	5/28~29	富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止(※)
	2/4~5	富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止(※)
1	8/29~30	富山市	富山赤十字病院	職員	7
2	9/10~11	富山市	日赤富山県支部	職員	3

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため開催中止

○指導員養成講習

No.	期 日	講習日数	市町村	実施場所	対象者	受講者数
	11/11,18,25 12/2,9	5	富山市	日赤富山県支部	支援員 日赤職員	6
合 計						6

(4) 幼児安全法

子どもが家庭や地域で安全に健やかに育っていくように、子どもに起こりやすい事故の防止と手当ての方法、家庭内での看病の方法や災害時の乳幼児支援など、地域生活の中で役立つ知識や技術を学ぶものであり、次のとおり実施した。

少子化の下で本講習を契機に社会全体で子どもを育てていくという機運を高めるため、更なる普及に努める。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、一般向けの支援員養成講習会の開催は中止し、接触を伴わない短期講習を中心に感染防止を徹底し行った。

講習科目及び時間

講習区分	講習科目	講習時間
幼児安全法 支援員養成講習	1 赤十字幼児安全法について 2 子どもの成長発達と事故予防 3 子どもの応急手当 4 子どもの病気と看病の仕方 5 地域の子育て支援 ～社会全体で子どもを大切に育てるために～	12時間
幼児安全法短期講習	支援員養成講習の科目から一部抽出	必要とする時間

- (1) 幼児安全法支援員養成講習の受講資格は、満15歳以上の者
- (2) 検定(学科・実技)合格者には「認定証」を交付する。

幼児安全法講習実施状況

○短期講習

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
	8/18	富山市	山室公民館	ファミリーサポート会員	開催中止(※)
	9/21	富山市	八尾健康福祉総合センター	保護者・祖父母と幼児	開催中止(※)
	2/10	富山市	八尾健康福祉総合センター	保護者・祖父母と幼児	開催中止(※)
1	4/26	富山市	星井町公民館	ファミリーサポート会員	5
2	5/9	富山市	熊野公民館	ファミリーサポート会員	6
3	5/19	富山市	県総合体育センター	新規採用幼稚園教諭・保育教諭	34
4	5/27	立山町	釜ヶ淵公民館	子育てサロン会員	10
5	6/2	魚津市	健康センター	乳幼児を持つ親子	20
6	6/8	富山市	子育て支援センター	ファミリーサポート会員・子育てボランティア	25
7	6/20	富山市	恵光学園	職員	20
8	6/21	富山市	水橋児童館	ふれあいサークル親子	15
9	7/1	富山市	奥田公民館	保育補助スタッフ	10
10	7/2	富山市	西田地方保育園	職員	32
11	7/5	高岡市	子どものその	保護者・職員	10
12	7/7	射水市	いみず市民交流プラザ	ファミリーサポート会員・子育てボランティア	20

No.	期日	市町村	実施場所	対象者	受講者数
13	7/8	氷見市	余川谷研修館	子育てサロン会員	8
14	7/11	氷見市	キッズサポートなないろ	子育てサロン会員	6
15	7/12	砺波市	出町児童センター	児童厚生員	10
16	7/14	富山市	子育て支援センター	乳幼児とその保護者・職員	12
17	7/20	富山市	新庄保育所	子育てサークル会員・職員	6
18	7/26	富山市	豊田公民館	ファミリーサポート会員	6
19	7/27	富山市	富山赤十字病院 (web)	親子・スタッフ	4
20	7/28	滑川市	交流プラザ	保育補助スタッフ	9
21	8/22	氷見市	余川営農研修館	子育てサロン会員	6
22	9/2	富山市	大久保ふれあいセンター	ファミリーサポート会員	6
23	9/7	富山市	くまのこども園	子育てサークル会員・職員	8
24	9/9	氷見市	善照寺	子育てサークル会員・職員	8
25	9/13	舟橋村	子育て支援センター	乳幼児とその保護者・職員	14
26	10/13	氷見市	宇波公民館	子育てサークル会員・職員	5
27	10/22	富山市	柳町公民館	ファミリーサポート会員	7
28	10/28	立山町	保健センター	子育て中の親子	7
29	11/7	富山市	青い鳥保育園	職員	20
30	11/9	富山市	五福公民館	ファミリーサポート会員	6
31	11/10	射水市	いみず市民交流プラザ	母子保健推進員	28
32	11/28	魚津市	つばめ児童センター	職員	18
33	12/1	富山市	岩瀬公民館	ファミリーサポート会員	5
34	12/6	高岡市	高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所	生徒	16
35	12/8	魚津市	つばめ児童センター	職員	18
36	12/22	魚津市	健康センター	乳幼児を持つ親子	18
37	12/28	富山市	富山赤十字病院多目的ホール(web)	乳児を持つ親子	2
38	2/19	富山市	婦中町ふれあい会館	ファミリーサポート会員	5
39	2/27	富山市	県立乳児院	職員	6
40	3/23	魚津市	つばめ児童センター	ファミリーサポート会員・職員	10
41	3/17	富山市	県立乳児院	職員	3
42	3/27	富山市	県立乳児院	職員	3
43	3/30	富山市	県立乳児院	職員	6
44	3/31	富山市	県立乳児院	職員	6
合 計					499

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○支援員養成講習

No.	期 日	講習日数	市町村	実 施 場 所	対 象	受講者数
	7 / 2 ~ 3	2	富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止 (※)
	10 / 29 ~ 30	2	富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止 (※)
	3 / 11 ~ 12	2	富山市	日赤富山県支部	一般	開催中止 (※)
1	1 / 7 ~ 8	2	富山市	紫幼稚園	職員	10

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

市町村別講習一覧

市町村	養成講習				基礎講習	短期講習					
	救急法 救急員	水上安全 法救助員	健康生活 支援員	幼児安全 法支援員		救急法	救急法	水上 安全法	健康生活 支 援	災 害 時 高齢者支援	地域で支える 認知症
富山市	1	1		1	4	78	9	5	2		25
高岡市						11	2	2			2
射水市								1			2
魚津市						4		1			5
氷見市						1					5
滑川市						3					1
黒部市						1					
砺波市	1				1	4	1	1			1
小矢部市											
南砺市						1	1	4			
朝日町											
入善町											
舟橋村						1					1
上市町						1					
立山町						2		1			2
小計	2	1	0	1	5	107	13	15	2	0	44
その他											
県支部	2		2		8						
合計	4	1	2	1	13	107	13	15	2	0	44

4 赤十字奉仕団

赤十字奉仕団は、赤十字の人道・博愛の精神のもとに、赤十字の使命とする人道的な諸活動を実践しようとする人々が集まって結成されたボランティアの組織である。

奉仕団には、一定の地域ごとに組織された「地域赤十字奉仕団」、18歳～30歳代の社会人や学生によって組織された「青年赤十字奉仕団」、災害救援・点訳など特殊な技能を持った人達で組織された「特殊赤十字奉仕団」がある。

富山県支部においては、地域奉仕団が県内15市町村で53団のほか、青年奉仕団1団と、特殊奉仕団（点訳、災害救援、病院、芸能、ともしび、無線、青少年赤十字賛助）7団が結成されており、約3,300人の団員が幅広いボランティア活動を行った。

(1) 赤十字奉仕団結成状況

ア 地域奉仕団

No.	奉仕団名	市町村	結成年月日	委員長氏名	分団	班	男性	女性	合計
1	柳町赤十字奉仕団	富山市	S47. 8. 29	休 団	-	-	-	-	0
2	蜷川赤十字奉仕団		S47. 11. 2	杉山 由美	10	0	1	99	100
3	清水町赤十字奉仕団		S50. 6. 24	田村 義秋	0	0	10	36	46
4	愛五赤十字奉仕団		S53. 3. 7	平岡 香代	0	2	0	26	26
5	白菊赤十字奉仕団		S53. 4. 22	中村ひとみ	0	0	0	35	35
6	四方赤十字奉仕団		S54. 2. 15	任海 哲朗	0	0	5	93	98
7	新庄赤十字奉仕団		S55. 5. 30	黒畑 喜昭	0	0	20	48	68
8	安野屋赤十字奉仕団		S61. 5. 1	長谷 芳子	0	0	0	17	17
9	山室赤十字奉仕団		S62. 6. 20	大野 幸恵	0	0	4	90	94
10	堀川南赤十字奉仕団		H4. 6. 29	休 団	-	-	-	-	0
11	新庄北赤十字奉仕団		H26. 4. 2	土肥 靖子	0	8	12	58	70
12	大沢野赤十字奉仕団	富山市大沢野	S52. 4. 10	堀井 禮子	0	0	0	19	19
13	大山赤十字奉仕団	富山市大山	S57. 12. 9	市川千賀子	0	0	0	40	40
14	八尾町赤十字奉仕団	富山市八尾	S53. 4. 21	岡崎 智子	9	0	0	145	145
15	婦中赤十字奉仕団	富山市婦中	S54. 9. 26	竹内 久子	8	0	0	51	51
16	細入赤十字奉仕団	富山市細入	S58. 3. 30	田口 悦子	0	0	0	28	28
17	山田赤十字奉仕団	富山市山田	S57. 8. 6	今井 節子	0	0	0	24	24
18	高岡南部丸美赤十字奉仕団	高岡市	S42. 7. 10	金田 桜子	4	0	6	60	66
19	吉久睦赤十字奉仕団		S49. 7. 8	野村 絹子	0	0	0	18	18
20	伏木赤十字奉仕団		S51. 9. 28	石須 大雄	6	0	29	91	120
21	中田赤十字奉仕団		S52. 9. 2	高桑 恭子	0	0	1	38	39

No.	奉仕団名	市町村	結成年月日	委員長氏名	分団	班	男性	女性	合計
22	高岡中央赤十字奉仕団	高岡市	S 53. 10. 20	田辺 恵子	0	0	1	95	96
23	福岡町赤十字奉仕団		S 58. 7. 3	吉國 姫子	0	0	2	40	42
24	立野赤十字奉仕団		H 7. 2. 7	鎌倉 愛子	0	0	0	29	29
25	魚津市赤十字奉仕団	魚津市	S 54. 12. 7	川西かず江	2	4	0	76	76
26	朝日丘赤十字奉仕団	氷見市	S 52. 8. 9	金森 辰美	0	0	7	40	47
27	東赤十字奉仕団		S 52. 11. 5	休 団	-	-	-	-	0
28	十二町赤十字奉仕団		H 15. 10. 5	森越美智子	0	0	0	21	21
29	窪赤十字奉仕団		H 16. 10. 2	森 節子	0	0	0	24	24
30	滑川市赤十字奉仕団	滑川市	S 57. 5. 1	石原 雅雄	0	0	2	67	69
31	宇奈月赤十字奉仕団	黒部市	S 47. 3. 10	清水 晴乃	0	0	0	10	10
32	黒部市石田赤十字奉仕団		S 57. 7. 20	出戸端淑子	0	0	0	38	38
33	砺波市赤十字奉仕団	砺波市	S 57. 3. 24	山田 順子	0	7	5	236	241
34	庄川町赤十字奉仕団		S 58. 11. 13	中村ひとみ	0	0	48	104	152
35	小矢部市赤十字奉仕団	小矢部市	S 59. 2. 15	中西 順子	0	0	0	51	51
36	南砺市福野赤十字奉仕団	南砺市	S 52. 10. 26	長井久美子	0	0	0	42	42
37	南砺市福光赤十字奉仕団		S 53. 6. 14	南 好美	0	0	0	49	49
38	南砺市井波赤十字奉仕団		S 55. 6. 6	岩城美智恵	0	0	11	83	94
39	南砺市城端赤十字奉仕団		S 60. 2. 27	大宅 京子	0	0	4	50	54
40	南砺市井口赤十字奉仕団		H 1. 3. 12	吉田 玲子	0	0	1	33	34
41	南砺市平赤十字奉仕団		H 1. 12. 17	谷場美智子	0	0	0	25	25
42	南砺市上平赤十字奉仕団		H 2. 10. 14	北田 祥子	0	0	3	22	25
43	南砺市利賀赤十字奉仕団		H 3. 4. 18	岩腰 悦子	0	0	0	19	19
44	下村赤十字奉仕団	射水市	S 46. 12. 8	竹苗 典子	0	0	0	13	13
45	射水市大江赤十字奉仕団		S 53. 7. 6	岩脇 明美	0	0	3	107	110
46	大門町赤十字奉仕団		S 56. 9. 24	休 団	-	-	-	-	0
47	射水市大島赤十字奉仕団		S 56. 12. 21	小川 和子	0	0	0	52	52
48	新湊中央赤十字奉仕団		H 9. 2. 19	米島 敏子	0	6	1	80	81
49	入善町赤十字奉仕団	入善町	S 51. 3. 27	松倉 好美	10	0	2	121	123
50	朝日町赤十字奉仕団	朝日町	S 51. 4. 18	井口 一美	10	0	1	161	162
51	舟橋村赤十字奉仕団	舟橋村	S 58. 6. 10	古川寿加子	0	0	0	42	42
52	上市町赤十字奉仕団	上市町	S 56. 11. 30	深川 紀子	0	0	0	31	31
53	立山町赤十字奉仕団	立山町	S 57. 5. 19	釈永 静子	12	0	35	193	228
合 計							214	2,970	3,184

イ 青年奉仕団

No.	奉仕団名	結成年月日	委員長氏名	分団	班	男性	女性	合計
1	富山県青年赤十字奉仕団	S61. 3. 15	古澤 佳奈	0	0	3	13	16
合 計						3	13	16

ウ 特殊奉仕団

No.	奉仕団名	結成年月日	委員長氏名	分団	班	男性	女性	合計
1	富山赤十字点訳奉仕団	S35. 6. 19	植野 直美	0	0	1	14	15
2	富山赤十字災害救援奉仕団	S50. 12. 22	休 団	-	-	-	-	-
3	富山赤十字病院奉仕団	S53. 7. 16	岡本由美子	0	0	0	3	3
4	富山赤十字芸能奉仕団	S55. 8. 5	飯野エミ子	0	0	0	11	11
5	ともしび赤十字奉仕団	S60. 3. 30	氷見 治代	0	0	0	51	51
6	富山県無線赤十字奉仕団	H13. 10. 15	山口 康司	0	0	23	10	33
7	富山県青少年赤十字賛助奉仕団	H14. 1. 16	小林 福治	0	0	21	6	27
合 計						45	95	140

(2) 赤十字奉仕団富山県支部委員会常任委員会役員 (令和3年4月～令和5年3月)

名誉委員長 山下 和夫 (伏木赤十字奉仕団名誉委員長)

委員長 岡崎 智子 (地域奉仕団・富山地区選出) (八尾町赤十字奉仕団委員長)

副委員長 吉國 姫子 (地域奉仕団・高岡地区選出) (福岡町赤十字奉仕団委員長)

〃 深川 紀子 (地域奉仕団・新川地区選出) (上市町赤十字奉仕団委員長)

〃 山田 順子 (地域奉仕団・砺波地区選出) (砺波市赤十字奉仕団委員長)

〃 山口 康司 (特殊奉仕団選出) (富山県無線赤十字奉仕団委員長)

常任委員 中村ひとみ (地域奉仕団・富山地区選出) (白菊赤十字奉仕団委員長)

〃 竹苗 典子 (地域奉仕団・高岡地区選出) (下村赤十字奉仕団委員長)

〃 松倉 好美 (地域奉仕団・新川地区選出) (入善町赤十字奉仕団委員長)

〃 中西 順子 (地域奉仕団・砺波地区選出) (小矢部市赤十字奉仕団委員長)

(3) 主な奉仕団関係行事

実施日	事業名	摘要
3月～6月	各赤十字奉仕団総会	県内各地 支部職員13団に出席
4/19	赤十字奉仕団富山県支部委員会	呉羽ハイツ 48名出席
4/23	上市町赤十字奉仕団40周年記念式典	つるぎふれあい館 岡崎委員長、大坪事務局長、塚本係長出席
5月～	赤十字運動月間キャンペーンPR活動 (6月以降) 赤十字広報PR活動	37/49奉仕団 ショッピングセンターや地域行事等で実施 広報紙・ポケットティッシュ11,640部配布
5月～	在宅ひとり暮らし高齢者訪問活動	49/49奉仕団 各地区で実施(手紙用紙5,012枚印刷) ティッシュペーパー 高齢者7,937名を訪問
5/15	赤十字奉仕団研修部会・常任委員会	日赤県支部 15名出席
5/19	全国赤十字大会	明治神宮会館 奉仕団員2名参会
5/19	滑川市赤十字奉仕団40周年記念式典	滑川市民交流プラザ 大坪事務局長、塚本係長出席
5/22	赤十字奉仕団研修会 (富山地区、特殊対象)	日赤県支部 45名出席
5/23	富山県水防協議会	富山県庁 岡崎委員長出席
5/25	赤十字奉仕団研修会(新川地区)	魚津もくもくホール 30名出席
5/30～31	赤十字奉仕団中央委員会	日赤本社 岡崎委員長出席
6/1～2	赤十字月間社資DM発送作業奉仕	日赤県支部 白菊奉、新庄北奉 延べ33名協力
6/2	赤十字奉仕団研修会(砺波地区)	四季防災館 29名出席
6/8	赤十字奉仕団研修会(高岡地区)	里山交流センター 27名出席
6/10	支部施設合同災害救護訓練	富山赤十字病院 (職員のみで実施)
6/11	日本赤十字社富山県支部評議員会	ANA クラウンプラザホテル 岡崎委員長、土肥委員、中村委員、 田辺委員、竹苗委員出席
6/21～22	日本赤十字社第3ブロック青少年赤十字 賛助奉仕団協議会	静岡県 小林福治委員、小林文雄団員出席
6/25～26	日本赤十字社第3ブロック青年赤十字奉 仕団代表者及び担当者会議	日赤長野県支部 藤田団員、塚本係長出席
7/6	赤十字奉仕団担当者研修会	日赤県支部(WEB会議) 塚本係長出席
7/14	全国青少年赤十字賛助奉仕団総会	日赤本社 欠席
7/24	黒部市石田赤十字奉仕団40周年記念式典	パレス扇寿 大坪事務局長、塚本係長出席
7/26	献血運動推進富山県大会(表彰式)	富山県庁 出席者を限定して開催
8/2	赤十字奉仕団常任委員会	日赤県支部 9名出席
8/3、4、 8	青少年赤十字トレーニングセンター	砺波青少年の家、高志の国文学館 青少年赤十字賛助奉 延べ12名協力
9/8	赤十字奉仕団研修旅行	上高地 18団35名参加
9/13	日本赤十字社第3ブロック赤十字奉仕団 委員長及び担当者会議	日赤県支部(WEB会議)(静岡県支部当番) 岡崎委員長、塚本係長出席
10/1	「災害に備えておうちの中の安全対策の ススム」(漫画) 配布	20/54奉仕団 各奉仕団で活用 997部印刷

実施日	事業名	摘要
10/6	第34回富山県民ボランティア・NPO大会	サンシップとやま 富山県知事表彰(ボランティア部門功労) 南砺市平奉受章 ボランティア活動推進富山県民会議会長 表彰 北田委員、野村委員、十二町奉、窪奉受章
10/16	富山県総合防災訓練	小矢部市他 小矢部市奉、無線奉参加
10/19	赤十字奉仕団常任委員会	日赤県支部 9名出席
11/9	赤十字奉仕団委員長会議	呉羽ハイツ 42名出席
11/15	富山県赤十字有功会40周年記念大会	ANA クラウンプラザホテル
11/29	赤十字奉仕団研修部会役員会	日赤県支部 3名出席
12/1~25	NHK 海外たすけあい	32/54団協力 県内実績 593件 4,151,815円
12/7	赤十字奉仕団とやま38号編集委員会	日赤県支部 6名出席
1/28~30	赤十字奉仕団支部指導講師養成研修会	日赤本社 青少年赤十字賛助奉・小林委員参加
1/28~30	赤十字ボランティア・リーダー研修会	日赤本社 蛭川奉・杉山委員参加
2/3	富山県献血推進協議会	富山県民会館 岡崎委員長出席
2/6	日本赤十字社富山県支部評議員会	ANA クラウンプラザホテル 岡崎委員長、土肥委員、中村委員、田辺 委員出席
3/1	赤十字奉仕団常任委員会	日赤県支部 10名出席
3/1	赤十字奉仕団とやま38号編集委員会	日赤県支部 6名出席
3/16	「ボランティア、ご安全に！」配布	冊子、概要版を各奉仕団で活用

－活動推進奉仕団指定（支部指定）－

◇滑川市赤十字奉仕団

テーマ 広報活動

タイトル 「滑川市赤十字奉仕団の活動を知ってもらおう」

－奉仕団とやま38号（令和4年度号）編集委員－

深川（上市町）、山田（砺波市）、山口（無線）、中村（白菊）、竹苗（下村）、
平岡（愛五）、釈永（立山町）、大野（山室）

－令和4年度献血実績－

令和4年度目標		令和4年度実績
780人	(200mL)	1,077人
24,620人	(400mL)	25,035人
12,090人	(成分)	10,119人

(4) 奉仕団活動内容

ア 地域奉仕団

- 青少年赤十字との連携活動
- 街頭献血の呼びかけ
- 施設訪問（除草・花苗植え）
- 炊き出し訓練
- 赤十字社資募集
- 国内外災害等の義・救援金の募集
- 救護（イベント等）
- 救急法・健康生活支援講習等安全講習の受講
- 在宅ひとり暮らし高齢者訪問
- 交通安全指導
- 交通安全マスコット人形作り
- 病院案内等ボランティア
- NHK海外たすけあい募集



イ 青年奉仕団

- 街頭献血の呼びかけ
- 社会福祉施設訪問
- 子ども食堂の運営補助

ウ 特殊奉仕団

◎ 富山赤十字点訳奉仕団

- 視覚障害者の福祉に理解と熱意を有する団員が、わずかな余暇をさいて1冊でも多くの本を点訳しようと努力している。
- 令和4年度はパソコンによる点訳図書データ21タイトルと「さわる絵本」2タイトルを作成、富山視覚支援総合学校へ贈呈した。
- 日赤県支部において点訳個人指導および点字校正を実施した。



◎ 富山赤十字芸能奉仕団

踊り、腹話術、大正琴などの芸能をもって県内の社会福祉施設を訪問した。

◎ 富山赤十字病院奉仕団

週2回病院の1室において、ガーゼたたみ、綿球作り、手術材料作り等の奉仕作業を行った。

◎ ともしび赤十字奉仕団

富山赤十字病院受付にて総合案内や来院者の検温、新型コロナウイルスワクチン接種補助、イベント等への臨時救護奉仕、研修等を積極的に行った。

◎ 富山県無線赤十字奉仕団

富山県総合防災訓練をはじめとし、災害に備え他県のアマチュア無線家と通信訓練を行うため研修を行った。

◎ 富山県赤十字青少年赤十字賛助奉仕団

県内小・中・高校等を訪問し、青少年赤十字の加盟普及・活動促進を行った。

(5) **赤十字奉仕団活動に基づく表彰**

●銀色有功章（継続15年）

【奉仕団委員長】

野村 絹子（吉久睦赤十字奉仕団）

森越美智子（十二町赤十字奉仕団）

●金柀感謝状（継続10年）

【奉仕団委員長】

吉國 姫子（福岡町赤十字奉仕団）

●銀柀感謝状（継続5年）

【奉仕団委員長】

岩脇 明美（射水市大江赤十字奉仕団）

任海 哲朗（四方赤十字奉仕団）

5 青少年赤十字 (JuniorRedCross)

青少年赤十字 (JRC) は、将来を担う青少年が赤十字を正しく理解するとともに、進んで赤十字運動に参加し、一人ひとりが世界の平和と人類の福祉に貢献できるように、青少年自身が日常生活の中で、望ましい人格と精神を自ら形成することを目的として、学校に組織され活動している。

この目的を達成するため、次の三つの実践目標と態度目標のもと、人間性豊かな児童生徒を育てる教育活動の一つとして取り組んでいる。

実践目標

① 健康・安全

命と健康の大切さを学び、人間尊重の精神を養うことを目指す。

② 奉仕

人間として、集団生活 (社会) の中の一人としての社会的な責任を自覚し、人のために奉仕する心と実行力を養う。

③ 国際理解・親善

広く世界の青少年を知り、仲良く助け合う精神を養う。

態度目標 「気づき、考え、実行する」

自らの生活または社会の問題やニーズに「気づき」、その原因と解決のための道筋や方法を「考え」、問題解決のために具体的な活動を「実行する」ことの大切さを意識づけることを目指している。

本年度は249校の加盟校、52,688人のメンバーを有し、先生方の指導のもとに一層の充実発展に努めた。



(1) 青少年赤十字加盟状況

校 種	校 数	メンバー数	備 考
幼稚園・保育園	13	1,378	令和4年度新規加盟校（再加盟を含む） 黒部市立荻生小学校 富山市立太田小学校 富山市立奥田小学校 小矢部市立東部小学校 南砺市立福光中学校 南砺市立吉江中学校 荒井学園新川高等学校
小 学 校	139	25,461	
中 学 校	74	23,153	
義務教育学校	3	424	
高 等 学 校	15	2,064	
特別支援学校	5	208	
計	249	52,688	

市町村別加盟校数

市町村	小学校	中学校	義務教育 学 校	高等学校	幼稚園 保育園	特別支援 学 校	計
富 山 市	59	26		4	3	3	95
高 岡 市	23	11	1	6	9	1	51
魚 津 市		2		1			3
氷 見 市	9	4	1	1			15
滑 川 市	3	2					5
黒 部 市	4	2					6
砺 波 市	5	4				1	10
小 矢 部 市	2	4					6
南 砺 市	1	7	1	1			10
射 水 市	15	6			1		22
入 善 町	3	2		1			6
朝 日 町	2	1					3
舟 橋 村	1	1					2
上 市 町	6	1		1			8
立 山 町	6	1					7
合 計	139	74	3	15	13	5	249

(2) 富山県青少年赤十字指導者協議会役員

会 長 鳥内 禎久（高岡市立野村小学校校長）

副 会 長 小竹 信成（射水市立射北中学校校長）

〃 三津島 淳（県立氷見高等学校校長）

(3) 講習会等の開催

ア 指導者のために行ったもの

メンバーの活動が自主的、かつ、活発に行われるためには、指導者の赤十字に対する深い理解と認識にもとづく適切な指導が必要である。

そこで支部では、青少年赤十字に関する研究会や講習会への参加をすすめ、指導者の育成に努めている。

1) 本社主催

月 日	行事名	開催地	備 考
6/29	青少年赤十字全国指導者協議会	Web 開催	会長 鳥内 禎久

2) ブロック主催

・第3ブロック指導者協議会

6月17日、愛知県主催により Web 形式で開催し、小竹副会長、支部職員が参加し、情報交換並びに青少年赤十字活動普及方策について協議した。

3) 支部主催

・富山県青少年赤十字指導者協議会理事会・総会

5月25日、富山県支部を会場に開催し、活動実践校の指定やトレセンの開催などすべての議案は承認された。（出席理事等22人、ほか委任状）

・青少年赤十字活動研究会

1月19日、参集と Web のハイブリッド形式で行い、県下小、中、高等学校から51名の指導者が参加し、学校教育における青少年赤十字の普及について研究した。

講 演 「オンラインを活用した青少年赤十字の

国際交流事業等について」

講 師 藤井 理緒（日本赤十字社 パートナーシップ推進部

青少年ボランティア課 主事）

実践発表 「学校教育と JRC ～思いやりの持続可能性

(気づき・考え・実行する)～」

発表校 入善町立黒東小学校 小矢部市立大谷小学校

舟橋村立舟橋中学校 南砺市立福光中学校

メンバーのために行ったもの

1) 本社主催

・青少年赤十字創設100周年記念国際交流事業

10月2日、11月5日、6日に24か国及び29支部から、青少年赤十字メンバー458名が参加し、オンラインで開催された。

富山県からは、10月2日に行われた交流会に高岡向陵高等学校のメンバー4名が参加した。

・青少年赤十字スタディー・プログラム

従来は高校生対象のスタディー・センターとしてJRC活動のリーダーを養成するため、5日間の日程で山中湖畔を会場に開催していたが、令和4年度は第1部がオンライン、第2部が本社参集による実施となった。

富山県支部からは、新川高校メンバー1人、指導者1人が参加した。(高岡向陵高校メンバー3人は第1部のみ参加)

2) 支部主催

・リーダーシップ・トレーニング・センター

例年、県内の青少年赤十字加盟校より、小・中・高等学校別に参加者を募り、青少年赤十字のリーダー養成を目的として実施している。令和4年度は、小・中・高別々に宿泊はせずに日帰りの日程で開催した。

校種	会場	参加人数	月日	備考
小学校	砺波青少年自然の家	15人	8/4	日帰り
中学校		10人	8/3	日帰り
高等学校	高志の国文学館	10人	8/8	日帰り

(4) 青少年赤十字活動実践校

青少年赤十字加盟校における活動の活性化を図ることを目的として、年間10校程度を指定し、各校のボランティア活動等既存の取組みも含めJRCの実践・態度目標に沿った活動を促進し、これを広く紹介することで青少年赤十字が学校教育に取り入れやすくなるよう努めている。

令和4年度指定校

- ・舟橋村立舟橋中学校 ・富山市立水橋中学校 ・高岡市立伏木中学校
- ・南砺市立福光中学校 ・入善町立黒東小学校 ・富山市立音川小学校
- ・高岡市立横田小学校 ・小矢部市立大谷小学校
- ・認定こども園 かたかご幼稚園・保育園

実践報告集の発行 令和5年3月

(5) 富山県青少年赤十字賛助奉仕団

次のとおり青少年赤十字の育成・支援に協力した。

月 日	行 事 名	場 所	備 考
6 / 21~22	第3ブロック青少年赤十字賛助奉仕団連絡協議会	静岡県	委員長 副委員長
8 / 3、8 / 4、 8 / 8	青少年赤十字トレーニング・センター協力	砺波青少年自然の家 高志の国文学館	団員
1 / 19	青少年赤十字活動研究会協力	日赤富山県支部	団員
年間通して	加盟勧誘・講演等	県内各学校	団員

(6) 青少年赤十字指導講師

平成13年に青少年赤十字活動の普及を目的に「富山県青少年赤十字指導講師設置要綱」を定め、以来上野紀一氏（元富山県青少年赤十字指導者協議会長）を指導講師に委嘱し、今年度も新規加盟勧誘や活動助言に努めた。

○訪問学校数 36校

(7) 青少年赤十字防災教育事業

青少年赤十字では、実践目標の一つである「健康・安全」のもと、防災教育を通して、自然災害から青少年が自らの健康と安全を守り、また、学校、地域、家庭での防災意識を高めることにより、一人ひとりが人間のいのちと健康、尊厳を守ることにつながるよう、プログラム及び教材の開発、研究を進めている。

日本赤十字社は、小・中・高校生を対象とした防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」及び幼稚園・保育園向けの「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」を作成し、加盟校への配付や研修会での活用を行っている。

6 社会福祉活動

(1) 在宅ひとり暮らし高齢者への訪問活動

地域奉仕団が中心となり、活動を行う地域に居住する在宅ひとり暮らし高齢者宅を訪問している。この活動は、昭和52年から富山県の赤十字奉仕団が独自で行う社会福祉活動として46年間継続して実施している。



なお、平成28年度からは、春のみ年1回の実施とした。

また、高齢者と奉仕団員の双方が新型コロナウイルスによる感染を防ぐため、活動時には①必ずマスクを着用する②長時間の滞在はなるべく避ける③少しでも体調が優れない奉仕団員は、活動への参加を見合わせるの3点に注意するとともに、地域の感染状況を十分に注視しつつ慎重に実施した。

在宅ひとり暮らし高齢者訪問活動実績

年度	対象人数[春] (人)	対象人数[冬] (人)	経費[春・冬合算] (円)	持参品 [春]	持参品 [冬]	対象となるひとり暮らし高齢者
S 52	600~700		不明	花鉢		全員
S 53	(詳細不明)		不明	花鉢	足袋カバー	70歳以上
)						
H 4	4,260	4,365	4,790,320	花鉢	靴下	71歳以上
H 5	4,172	4,279	4,498,483	〃	〃	72歳以上
H 6	4,262	4,300	4,742,426	〃	〃	73歳以上
H 7	4,215	4,261	5,989,451	〃	〃	74歳以上
H 8	4,225	4,335	4,395,852	〃	〃	75歳以上
)						
H 26	9,898	9,971	6,922,494	ティッシュ5箱	靴下	75歳以上
H 27	7,640	7,148	5,071,555	〃	〃	80歳以上
)						
R 3	7,740	/	2,110,694	ティッシュ5箱	/	80歳以上
R 4	7,937	/	2,136,991	〃	/	〃

(2) 身体障害者への援護

身体障害者を激励し、自立の意欲を高めるため、富山県点字競技大会に助成を行った。

7 救護看護師の養成

日本赤十字豊田看護大学

平成16年愛知県豊田市に開学した日本赤十字豊田看護大学への支部長推薦入学等による本県からの在学者4名に奨学金の助成を行った。

8 国際活動

世界各地で、洪水・地震など大きな災害の発生や紛争・内乱などによる被災者・難民が、また発展途上国の多くの国々では貧困・疾患などで苦しんでいる人々が援助を求めている。赤十字は192の国に広がる世界的ネットワークを生かし、様々な支援活動を行っている。

富山県支部では昭和62年のネパール給水施設整備に始まり、その後の国際支援活動に第3ブロックの各県支部と共同で拠出金を支出している。第3ブロックの送金総額2,000万円のうち、富山県支部は130万円を支出した。

令和4年度 富山県支部参加国際活動事業一覧

事業名	事業内容	事業期間	日赤第三ブロックの支出総額	富山県支部の支出総額
レバノン 中東人道危機 救援事業	平成23年にシリアで発生した国内紛争が拡大し、隣国レバノンへ流出した難民は劣悪な環境で避難生活を続けている。レバノンにおけるシリア難民の水衛生環境の改善を目的とし、水衛生委員会の組織や研修等、水衛生管理を強化する。	単年度支援 (平成28年度からの事業)	8,000,000円 (令和4年度)	520,000円 (令和4年度)
アジア・大洋州 給水・衛生 災害対応キ ット整備事業	洪水やサイクロンが多発している地域に、災害時迅速に給水・衛生活動が展開できるように「給水・衛生キット」を備蓄する。また、現地赤十字社のスタッフやボランティアを対象として機材のフォローアップ及び研修を継続的に支援している。	単年度支援 (平成22年度からの事業)	6,000,000円 (令和4年度)	390,000円 (令和4年度)
東アフリカ地 域 地域保健 強化事業	自然災害や紛争、テロの頻発、さらに保健指標の低さや貧困率の高さ等、さまざまな課題を抱えた東アフリカ地域住民の保健、水・衛生、防災に関する知識を向上させる。また、防災や保健に関するアニメ映画の上映や現地ラジオ放送を通して啓発活動を実施する。	単年度支援 (平成30年度からの事業)	6,000,000円 (令和4年度)	390,000円 (令和4年度)

○ **NHK 海外たすけあい救援金募集**

アジア、アフリカ等の開発途上国での保健衛生の向上、災害対策及び災害発生予防対策、災害被災者及び難民を救援するため、12月1日から25日まで“あなたのやさしさを”をスローガンに、日本赤十字社、日本放送協会、NHK 厚生文化事業団の共催で実施され、期間中全国の受付窓口にあたたかい寄付金が寄せられた。富山県支部では、赤十字奉仕団員や青少年赤十字メンバーが、ショッピングセンター等で積極的に募金呼びかけを行った。

○ 全 国（本社へ直接送金された救援金を含む）

83,816件 787,088,711円

○ 富山県 593件 4,151,815円

9 医療事業

富山赤十字病院は、地域における公的医療機関として地域医療の充実と医療水準の向上に努めるとともに、災害時には、赤十字本来の業務として医師、看護師等からなる救護班を災害現場へ派遣し被災者の救護にあたる重要な任務を担っている。

このため、常に医療技術の向上と、施設・設備の充実を図るとともに、救護看護師の養成および救護訓練を実施するなど、赤十字病院としての特色を発揮しながら次の基本理念をもって、医療機関としての使命遂行に努めている。



理 念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より安全な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

患者さんの権利

- 病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします
- 1 個人の尊厳が守られる権利
 - 2 プライバシーが保障される権利
 - 3 適切な情報と説明を受ける権利
 - 4 自ら医療行為を選択する権利
 - 5 適切で最善の医療を受ける権利
 - 6 子どもたちが分かりやすく心のこもった医療を受ける権利

(1) 富山赤十字病院

概要

- 第二次救急指定病院 ■人間ドック・健診施設機能評価認定施設
- WHO・ユニセフ認定「赤ちゃんにやさしい病院（BFH）」
- 厚生労働省臨床研修指定病院 ■富山県がん診療地域連携拠点病院
- 日本医療機能評価機構認定病院 ■地域医療支援病院
- 災害拠点病院（地域災害医療センター） ■救急告示病院

ア 開 設 明治40年5月1日

イ 建物延面積 35,681.94㎡

ウ 診療科目 27科

総合内科、腎臓・リウマチ・感染症内科、糖尿病・内分泌・栄養内科、血液内科、神経内科、肝臓内科、呼吸器・アレルギー内科、消化器内科、循環器内科、高令心療科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、脳血管内治療科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、麻酔科、放射線科、歯科口腔外科、病理診断科

- エ 病床数 401床
- オ 外来患者数 204,598人（1日平均842人）
- カ 入院患者数 112,855人（1日平均309人）
- キ 健診活動 (ア) 検診者数 9,592人
(イ) 人間ドック（1泊2日） 590人
- ク 医療社会事業活動 (ア) 健康教室 134回、394人（糖尿病、安産、禁煙）
(イ) 医療相談等 13,429件
(ウ) ボランティア活動 3,259時間

ケ 臨時救護活動

11月6日 富山マラソン（高岡市役所前～富岩運河環水公園）5名

コ 新型コロナウイルス感染症に対する対応

(ア) 感染症患者の受入れ

昨年度に引き続き、一病棟を新型コロナウイルス感染症病棟（19床、11月18日からは25床）として設置し、今年度は一日最大25名、実人数で327名の陽性患者を受入れた。

(イ) ワクチン接種等の実施

昨年度に引き続き、院内にワクチン接種会場を設け、医療従事者、高齢者、（未成年者、小児を含む）一般市民を対象としたワクチン接種（4・5回目）を行ってきている。

〈当院での接種延べ回数（令和3年3月～令和5年3月）：13,602回〉

また、富山市からの要請に応じワクチン接種会場へ医師・看護師を派遣している。

(ウ) その他

- ・ 本社の要請を受け、沖縄県の医療機関へ看護師2名を派遣した。

（6月1日～6月15日 1名

8月1日～8月15日 1名）

- ・ その他、発熱外来の開設や、富山市の要請を受け行政PCR検査等を実施している。



高齢者への新型コロナワクチン接種会場

(2) **富山赤十字訪問看護ステーション**

地域医療・福祉の向上に努めるため、在宅療養される方へ24時間体制で日常生活の看護及び家族介護の支援を行っている。

従事者（看護師・作業療法士）	10名
利用者数	228名
訪問延べ回数	7,092回

(3) **愛宕・安野屋地域包括支援センター**

愛宕、安野屋地域を対象とし、介護予防の推進や総合相談業務、地域ケア体制の推進などの業務に取組み、高齢者の方々がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活していけるよう支援している。

相談実件数	2,279件
-------	--------

(4) **富山赤十字ケアプラン事業所**

介護サービスを受けるために必要な要介護申請代行や居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行っている。

相談実件数	1,317件
-------	--------

(5) **患者支援センター**

平成29年10月に患者支援センターを開設した。

外来通院中から入院準備、入院治療、退院準備、退院後の外来通院という一連の流れを医師・看護師・社会福祉士・薬剤師・栄養士等他職種が連携しサポートしている。

従来地域医療連携室を深化させ、今後より地域のかかりつけ医や行政、介護サービスとの連携を密にし、病院の理念である「人道博愛の赤十字精神に基づく良質で安全な医療の提供」を実践できるよう努めている。

10 血液事業

富山県赤十字血液センターは、昭和40年1月に開設以来、輸血用血液製剤を必要としている方のため、多くの献血者から善意の血液を受け入れ、安全性確認の検査を経て製造された輸血用血液製剤を毎日県内の医療機関に届けている。

広域事業運営体制（東海北陸ブロック血液センター）により、輸血用血液製剤の安全性の向上と安定供給の確保に努めている。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、検温と手指消毒など徹底した感染対策を行い「新しい生活様式」に基づいた安心安全な献血会場の運営に努めるとともに、密集や密接を避けるため事前予約の推進を図り、各種団体、行政機関との連携強化や報道機関への協力要請するなど、献血者の確保に取り組むこととしている。

(1) 令和4年度実績の概要

ア. 献血実績

(単位：人)

	200mL 献血	400mL 献血	血漿成分献血	血小板成分献血
移動献血	775	21,444		
献血ルーム	302	3,591	7,036	3,083
合計	1,077	25,035	7,036	3,083

イ. 供給実績

(単位：200mL 献血を1本として換算)

	200mL 献血	400mL 献血	血漿成分献血	血小板成分献血
全血製剤				
赤血球製剤	1,041	50,780		
血漿製剤	15	9,334	1,964	
血小板製剤				66,750
合計	1,056	60,114	1,964	66,750

(2) 献血時の健康診断基準及び採血前検査等の変更

- ・健康診断基準（血圧・脈拍・体温）（令和2年9月1日から）

新たな基準では、最高血圧が、90mmHg以上179mmHg以下、最低血圧は、50mmHg以上109mmHg以下。また、脈拍40回／分以上100回／分以下、体温37.4℃以下の方からご協力をいただいている。

- ・全血採血における採血前検査（令和2年9月1日から）

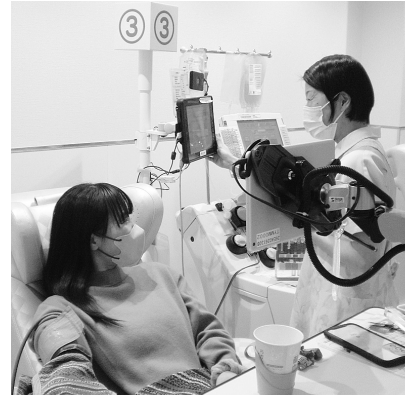
採血副作用の低減を目的に、移動採血車では、全血採血における採血前の検査用血液の採取方法が、肘周辺の静脈からではなく「指先から少量の血液を採取する方

法」へ変更している。

・体重測定をお願い（令和5年5月1日以降順次）

献血会場では、献血にご協力いただく際、体重の確認をさせていただき、申告または必要に応じて測定をお願いしている。今般、献血にご協力いただく全ての方に、体重測定をお願いすることとなった。

体重は1日の中でも変動を繰り返しており、活動内容によって左右されます。献血前に測定をさせていただき、測定値をもとに献血種別の選択、適正な採取量を算出することでより安全に献血いただけますので、ご理解とご協力をよろしくお願いしたい。



(3) マリエ献血ルームリニューアルオープン

マリエ献血ルームは、令和4年12月に富山駅前マリエとやま6階の現在地にてリニューアルオープンし、皆様の更なる献血へのご協力をお願いしている。

ゆったりくつろげる空間で、
訪れやすい献血環境を提供します

待合室



ナチュラルな落ち着いた雰囲気
ゆったりとくつろげる空間

木目調の落ち着いた内装とし、一人掛けソファを設置。Wi-Fiでインターネット接続できます。
ゆったりくつろげる空間でお待ちいただけます。

**お子様同伴でも気軽に
献血できる空間**

ファミリー層が利用しやすいように、
キッズスペースを整備しています。

キッズスペース



採血室



ゆったりと快適に
献血できる空間

採血ベッドを一新し、各ベッドのタブレット端末
で映画やドラマなどお楽しみいただけます。

気軽に立ち寄れる&また訪れたい献血ルームを目指して

富山駅前の立地に合わせて、通勤、通学、観光客など多くの方に気軽に立ち寄れる施設として、
利用しやすい献血環境を提供します。

 日本赤十字社 富山県赤十字血液センター

11 社会福祉事業

児童福祉施設

富山県立乳児院は、昭和27年から、社会的養護が必要な0歳からおおむね2歳までの乳幼児を預かり、24時間365日通して養育する富山県内では唯一の施設である。

養育目標を「安全で安心な環境と温かく安定した人間関係の中で子どもが育ち、心身ともに健やかに成長する」と掲げ、衣類、寝具などの備品、食事、入浴、睡眠などの暮らしの流れ・いとなみ、四季折々の行事など日常的な家庭環境を提供し、子どもの健やかな成長を支援している。

令和4年度入所児童等状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
措置入所初日在籍人数	11	11	17	16	12	13	11	15	16	16	19	19	176
措置入所所在籍延人数	289	311	378	351	333	338	318	387	474	489	527	573	4,768
一時保護委託受入人数	3	3	7	6	2	2	1	5	6	3	4	3	45
一時保護委託延人数	52	78	115	49	37	32	31	87	112	65	94	93	845
ショートステイ受入人数	2	0	0	1	5	2	0	2	2	0	2	0	16
ショートステイ延人数	12	0	0	5	22	7	0	4	6	0	13	0	69
病児・病後児保育児童数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



12 会員の増強と社資の確保

日本赤十字社の活動資金は、会員から納入していただく「会費」と広く個人や法人あるいは団体から寄せられる「寄付金」から成り立っている。この「会費」と「寄付金」を合わせて「社資」と呼んでいる。

日本赤十字社富山県支部では、毎年5月を赤十字運動月間として、広く県民の皆様方に赤十字事業推進のため、会員加入を促進し、社資の増収に努めた。

(1) 赤十字運動月間を中心としての赤十字思想の普及

ア 支部広報紙「赤十字富山」430,000部を地区区分を通じ県下全世帯に配布した。

また、活動実績を中心とした「赤十字とやま」を年2回、市町村及び関係者に配付し、赤十字思想の普及と会員加入を呼びかけた（21地区区分中16地区区分で、自治会等の回覧に協力していただいている。）。

イ 本社からのポスター、リーフレット等を地区区分等関係機関に提供し、運動月間における会員の増強について協力を依頼した。

ウ マスコミを通じての普及を図るため、テレビ局・ケーブルテレビ局及びラジオ局に本社より配布のCMテープ、ブルーレイ等を配布し、県民への周知方協力を依頼した。

エ 5月8日の世界赤十字デーを中心に、「レッドライトアッププロジェクト」を実施した。

県内での取り組み

○株式会社インテック（タワー111）

5月1日(日)～8日(日) 日没後～22:00まで 赤色照明

(2) 会員の増強

ア 赤十字会員には、県民の皆さんがその趣旨に賛同され、会員に加入し、その能力に応じて会費を拠出していただく会員制度本来の姿が望ましく、この趣旨により、特別社員以上の会員の増強に努めた。

イ 個人篤志者等に支部広報紙「赤十字富山」を同封し、ダイレクトメールによって会費への協力を依頼した。

ウ 法人会員の増強については、新規法人の開拓を進めるとともに、災害救護事業等指定事業への協力をダイレクトメールにより依頼した。

エ 会員とのコミュニケーションを図り、感謝の気持ちを表すとともに引き続きの

支援をお願いすることを目的として、寄付者に対し、お礼の電話をおかけした。
オ 会員に日本赤十字社会員誌「Cross-comBook」を送付し、会費の使途や活動報告を行った。

(3) 地区分区との協力体制の強化

会員の増強・社資の確保により、支部事業を推進するため、地区分区とのより緊密な協力体制の強化に努めた。

ア 地区分区委嘱職員研修会

令和5年2月16日に開催。日本赤十字社富山県支部において、地区分区委嘱職員に、令和5年度の支部事業、社資依頼額及び予算その他赤十字業務全般についての研修を行った。

(4) 企業とのパートナーシップ

赤十字の活動に継続的にご協力いただく企業・団体の皆様とパートナーシップを結び、共に社会に貢献する活動を行いながら、相互に発展できる関係の構築を推進している。

赤十字支援マークの使用

企業の広告媒体や商品等に赤十字支援マークを使用することによる赤十字活動への資金協力や赤十字寄付付き自動販売機の設置等、企業のCSR活動を推進した。

内 容	協力企業数
寄付機能付き自動販売機	3社
ポイントによる寄付	2社
売り上げの一部を寄付	1社

(5) 遺贈寄付に関する協定締結

令和3年10月8日に株式会社北陸銀行と日本赤十字社富山県支部の間で、遺言を活用した遺贈寄付に関して連携する協定を締結した。

(6) 社資功労感謝状伝達式

社資募集に貢献された個人・法人のうち金色有功章以上の表彰となる方々を対象に、県庁特別室において、社資功労感謝状伝達式を開催し、日本赤十字社富山県支部副支部長（富山県厚生部長）から感謝状が伝達された。なお、上半期に銀色有功章以上の表彰対象となる個人・法人には、令和4年11月15日に開催された富山県赤十字有功会40周年記念大会にて伝達された。

令和5年3月24日

社長感謝状 個人 1名

金色有功章 個人 2名

〃 法人 1社

(7) 富山県赤十字有功会総会

新型コロナウイルスによる感染症の拡大防止のため、一堂に会する会合を取り止め、文書審議での実施とし、令和3年度事業報告、決算報告並びに令和4年度事業計画案、予算案、役員改選等について審議いただいた。

173名の方より書面議決書を受領し集計した結果、いずれの議案も原案どおり承認された。

なお、講演会・懇親パーティについては中止とした。

(8) 全国赤十字大会

全国赤十字大会が5月19日に、名誉総裁皇后陛下を始め各名誉副総裁（秋篠宮皇嗣妃殿下、常陸宮妃殿下、寛仁親王妃信子殿下、高円宮妃殿下）ご臨席の下、明治神宮会館（東京都）で開かれた。全国から会員ボランティア等関係者約500名が出席し、本県からも7名が参加した。

(9) 日赤紺綬・有功会会長協議会の総会

全国47都道府県の紺綬有功会、有功会会長をもって組織されている「日赤紺綬・有功会会長協議会」の総会が、全国から114名の参加のもと、10月6日～7日大阪府において開催された。日赤本社から清家日赤社長、本県から梅田会長と保科総務係長が出席し、赤十字の社業振興等について協議した。

総会終了後、（公財）大阪観光局理事長・元観光庁長官の溝畑宏氏が「新たな観

光の時代～コロナ禍を乗り越えて～」と題する講演を行った。

(10) 富山県赤十字有功会40周年記念大会

11月15日富山県赤十字有功会40周年記念大会がANAクラウンプラザホテル富山において開催された。清家日赤社長、新田富山県支部長（県知事）ほか多数の来賓、紺綬褒章等の受章者及び有功会員を含め約120名が参加した。

式典終了後、映画監督の本木克英氏が「映画監督の働き方改革」と題する講演を行った。



(11) 社資の募集実績

ア 社資募集実績額

(単位：円)

区 分		目 標 額	実 績 額	達成率(%)	
社資総額		184,000,000	220,696,128	119.9	
内	一般社資	社 費	155,790,000	161,950,891	104.0
		寄 付 金	10,000,000	24,879,330	248.8
		指定事業社資	210,000	210,000	100.0
		合 計	166,000,000	187,040,221	112.7
訳	法人社資	指定事業	5,000,000	5,000,000	100.0
		そ の 他	13,000,000	28,655,907	220.4
		合 計	18,000,000	33,655,907	187.0

※上記の中には次の寄付金があります。

1. 病院指定 15,369,675円（個人 11,469,675円 法人 3,900,000円）
2. 乳児院指定 250,000円（個人 50,000円 法人 200,000円）

イ 社資功労受章者

○紺綬褒章（個人）

樋口ちづ子（富山市）

○厚生労働大臣感謝状（個人）

大久保雄一（富山市） 布一 英子（富山市） 鳥取まち子（高岡市）
故 堀井 恵一（秋田県）

○日本赤十字社社長感謝状（個人）

梅田ひろ美（富山市） 小西 広一（富山市） 田邊 嶽之（富山市）
津根 良孝（富山市） 吉田 重義（富山市） 石田 稔（高岡市）
延野 源正（高岡市） 老田 幸男（舟橋村）

○日本赤十字社社長感謝状（法人）

津根精機株式会社（富山市） トヨタモビリティ富山株式会社（富山市）
北陸トナミ運輸株式会社（高岡市） 石動信用金庫（小矢部市）

○金色有功章（個人）

牛島 睦子（富山市） 若林 伯治（富山市） 横田 潔（高岡市）
宝田 明芳（立山町）

○金色有功章（法人）

秋吉商事株式会社（富山市） 株式会社エフテック（富山市）
岡本工業株式会社（富山市） 有限会社コザワ工業所（富山市）
株式会社ジェック経営コンサルタント（富山市） 富山薬品株式会社（富山市）
株式会社ナチマシナリーエンジニアリング（富山市）
株式会社ニッポー（富山市） 有限会社富南電設工業（富山市）
株式会社マルチョウ神戸屋（富山市）
むらかみ小児科アレルギークリニック（富山市）
医療法人社団和敬会（富山市） 沢田記念高岡整志会病院（高岡市）
戸出化成株式会社（高岡市） 医療法人社団睦心会あさなぎ病院（高岡市）
株式会社サンフーズ（滑川市） 株式会社黒部重機（黒部市）
高東興業株式会社（黒部市） 株式会社シバタ建築設計事務所（小矢部市）

※ 掲載ご意向を確認できた方のみ掲載しております。

13 赤十字思想の普及

支部では、各種の広報資料を活用し、赤十字に対する理解と協力を求めている。

(1) 事業を通じての広報

赤十字奉仕団および青少年赤十字による奉仕活動の推進を通しての広報のほか、地域・職場における献血や救急法等赤十字講習など実施の場合にも、チラシの配布、国際救援や赤十字活動を紹介するDVDの上映など、できる限りわかり易い方法で赤十字全般にわたる広報に努めた。

(2) マスコミを通じての広報

赤十字運動月間のCMを県内テレビ局、ラジオ局、ケーブルテレビ局に持参し、社業の浸透を図った。

(3) 刊行物等による広報

赤十字のPR用として配付活用した資料は、次のとおりである。

(刊行物)

- 日本赤十字社会員誌「Cross-comBook」
- 赤十字運動月間ポスター
- 赤十字運動月間パンフレット
- 赤十字NEWS（月1回発行）
- ACTION！防災・減災ポスター
- 広報紙「赤十字富山」（年1回発行 県内全世帯配布）
- 広報紙「赤十字とやま」（年2回発行）
- 令和4年度事業報告、令和5年度事業計画
- 救急法の基礎知識～備えあれば安心～
- 知っていれば安心です～心肺蘇生とAED～
- 手ではなそう
- 赤十字ボランティア活動ブックレット
- 赤十字ボランティア情報誌「RCV」（年2回発行）
- 機関紙「奉仕団とやま」（年1回発行）
- 青少年赤十字機関紙（小・中・高用）
- 青少年赤十字指導者手引

- 青少年赤十字指導情報
- 青少年赤十字ハンドブック
- 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニングセンター・ガイドブック
- 赤十字の父アンリー・デュナン
- ソルフェリーノの思い出
- 機関紙「JRC とやま」（年 1 回発行）
- 富山県青少年赤十字活動推進校研究報告書（年 1 回発行）

(4) 広報視聴覚資料一覧

題 名	内 容	時 間	制作年
赤十字この一年	赤十字の活動を網羅的に紹介	15分	毎年
赤十字の基本原則	赤十字基本原則をアニメーションで紹介	3分	平成29年
赤十字の成り立ちと活動	赤十字の成り立ち、日本赤十字社の成り立ち、日本赤十字社事業を紹介	6分	平成25年
「新型コロナウイルス感染症」まん延下での災害救護活動～貴島明日香の日本赤十字社リポート～	2020年1月から続く日赤の新型コロナウイルス感染症に関する知られざる対応と令和2年7月豪雨災害での活動を、インタビューを交えながら収録	27分	令和2年
バングラデシュ避難民に寄り添って～海外救済看護師のルポルタージュ～	2017年8月、ミャンマーで発生した大規模な暴力から逃れ、隣国バングラデシュに避難した70万もの避難民。その避難民が「ジャパニックリニック」と呼ぶ日本赤十字社の診療所で奮闘する海外救済看護師のルポルタージュ。	29分	令和3年

14 支部・施設間の連絡調整

支部・施設（病院、血液センター等）間の連絡調整を行い、赤十字事業推進の一体化と円滑なる運営を図るため、支部・施設業務連絡会議等を開催した。

○ 支部施設業務連絡会議（年 1 回）

- ・ 事業計画の推進
- ・ 職員の人材育成、研修計画
- ・ 職員合同採用
- ・ 災害救護訓練
- ・ もっとクロス！計画の取り組み他

(ア) 広報担当者部会（年 3 回）

(イ) 研修担当者部会（年 1 回）

(ウ) 災害救護等担当者部会（年 1 回）

15 日本赤十字社富山県支部役員名簿

令和5年4月1日現在

支 部 長	新 田 八 朗	富山県知事
副 支 部 長	有 賀 玲 子	富山県厚生部長
	夏 野 修	富山県市長会長（砺波市長）
	舟 橋 貴 之	富山県町村会長（立山町長）
監 査 委 員	笹 原 靖 直	富山県町村会副会長（朝日町長）
	荒 井 公 夫	元末広開発(株)相談役
本社代議員（理 事）	久 和 進	北陸電力(株)相談役
本社代議員	朝 日 重 剛	朝日印刷(株)代表取締役会長
〃	山 下 和 夫	赤十字奉仕団富山県支部委員会名誉委員長
評 議 員（富山市地区）	今 本 雅 祥	富山市副市長
〃（ 〃 ）	高 城 繁	富山市社会福祉協議会長
〃（ 〃 ）	山 村 敏 博	富山市民生委員・児童委員協議会長
〃（ 〃 ）	北 岡 勝	富山市自治振興連絡協議会長
〃（ 〃 ）	高 道 裕 行	富山市共同募金委員会会長
〃（ 〃 ）	土 肥 靖 子	富山市赤十字奉仕団代表
〃（ 〃 ）	麻 畠 裕 之	富山市老人クラブ連合会長
〃（ 〃 ）	和 田 麗 子	富山市母親クラブ連絡協議会相談役
〃（ 〃 ）	中 村 ひとみ	富山市赤十字奉仕団代表
〃（高岡市地区）	河 村 幹 治	高岡市副市長
〃（ 〃 ）	角 玄 富 雄	高岡市連合自治会長
〃（ 〃 ）	尾 崎 憲 子	高岡市社会福祉協議会長
〃（ 〃 ）	田 辺 恵 子	高岡市地区赤十字奉仕団代表
〃（射水市地区）	夏 野 元 志	射水市長
〃（ 〃 ）	竹 苗 典 子	射水市地区赤十字奉仕団代表
〃（魚津市地区）	村 椿 晃	魚津市長
〃（氷見市地区）	林 正 之	氷見市長
〃（滑川市地区）	水 野 達 夫	滑川市長
〃（黒部市地区）	武 隈 義 一	黒部市長

評 議 員 (砺波市地区)	齊 藤 一 夫	砺波市副市長
〃 (南砺市地区)	田 中 幹 夫	南砺市長
〃 (小矢部市地区)	桜 井 森 夫	小矢部市長
〃 (新川厚生センター)	笹 島 春 人	入善町長
〃 (中部厚生センター)	渡 辺 光	舟橋村長
〃 (支部長選出)	中 井 敏 郎	富山商工会議所常議員
〃 (〃)	岩 田 繁 子	富山県婦人会長
〃 (〃)	岡 崎 智 子	赤十字奉仕団富山県支部委員会委員長
〃 (〃)	梅 田 ひろ美	富山県赤十字有功会長
〃 (〃)	鳥 内 禎 久	富山県青少年赤十字指導者協議会長

16 日本赤十字社富山県支部・施設一覧

令和5年4月1日現在

	施 設 名	代 表 者 等	職員数
支 部	日本赤十字社富山県支部	事務局長 大坪 昭一	10
施 設	富山赤十字病院	病院長 平岩 善雄	781
	(受託) 富山県立乳児院	院 長 〃	28
	富山県赤十字血液センター	所 長 横川 博	42

※富山赤十字看護専門学校は、令和3年3月31日をもって閉校となりました。

資料 I

地区分區別 活動狀況

17 救護装備品配備状況

地区区分	災害 救援車 (台)	R 4 年度	R 3 年度	R 2 年度	H28～R元年度	H27年度	H24～25年度	H20～26年度	H18～19年度
		大型サーキ ュレーター	大型サーキ ュレーター (車両更新)	大型サーキ ュレーター (車両更新)	(車両更新)	救護所用 テント (車両更新)	発電機・AED・救護所 用テント・救急セット (車両更新)	炊き出し用 炊飯器 (車両更新)	救護所用 テント (車両更新)
富山市	1	17	18	5		2	AED (1)	9	49
富山市大沢野	※1						発電機	1	5
富山市大山	1						発電機	1	4 (1)
富山市八尾	1						救護所用テント	1	10
富山市婦中	※1	1				1	救護所用テント	1	9
富山市山田	※					(1)	救急セット	1	2
富山市細入	※						発電機 (1)		2
高岡市	1	7	7	3	(1)		発電機	6	26
高岡市福岡	1						発電機	1	1
魚津市	1	2	1 (1)	1			AED	1	16
氷見市	1	3	3	1	(1)	8	AED	4	20
滑川市	1	2	2	1	(1)	4	AED	1	5
黒部市	1	2	2 (1)	1		5	発電機	1 (1)	10
黒部市宇奈月	1	1					発電機 (1)	1	1
砺波市	1	2	2	1			発電機	1	19 (1)
砺波市庄川	1						AED	1	4
小矢部市	1	2	1	1	(1)		発電機	1	20
南砺市城端	1		1 (1)			1	発電機	1	1
南砺市平	1					1	AED	1 (1)	1
南砺市上平	1					1	AED	1	1
南砺市利賀	1						AED (1)	1	1
南砺市井波	1	1				2	救護所用テント (1)	1	1
南砺市井口	1						発電機	1 (1)	1
南砺市福野	1			1	(1)	2	発電機	1	1 (1)
南砺市福光	1	2	1		(1)	1	AED	1	2
射水市新湊	1	3	1				AED	1 (1)	2
射水市大島	1			1 (1)			発電機	1	1
射水市小杉	1	1	3				発電機	2	1 (1)
射水市大門	1			1 (1)			発電機	1	1
射水市下	1						発電機	1	1 (1)
入善町	1	1	2	1	(1)		救護所用テント	1	12
朝日町	1	1	1		(1)		AED	1	10
舟橋村	1		1				発電機	(1)	1
上市町	1	1	2	1			発電機	1	16
立山町	0	1	2	1			救護所用テント	1	11
合計		50	50 (3)	20 (1)	(8)	28 (1)	35 (5)	50 (5)	268 (5)

※富山市大沢野と細入、婦中と山田が車両を共同利用

18 令和4年度地区・分区救援物資分置状況

地区分区	年度中交付数	毛布	綿毛布	緊急 セット	タオル	鍋セット	ポット	カセット コンロ	安眠 セット	石鹸
	年度末分置数									
富山市	交付数	6	2	11	320	0	2	1	0	9
	分置数	12	12	3	120	3	0	3	0	0
富山市大沢野	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	20	10	4	100	2	0	2	0	0
富山市大山	交付数	6	6	2	60	0	0	0	0	0
	分置数	6	6	2	60	1	0	1	0	2
富山市八尾	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	20	10	4	100	2	0	2	0	2
富山市婦中	交付数	0	8	2	40	2	0	2	0	0
	分置数	10	8	4	190	2	0	2	0	1
高岡市	交付数	94	0	22	630	21	0	20	0	0
	分置数	20	10	10	240	6	0	6	0	10
魚津市	交付数	12	0	3	90	3	0	3	0	0
	分置数	24	24	9	240	6	0	6	0	20
氷見市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	16	6	7	120	6	0	6	0	7
滑川市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	12	6	2	60	2	0	2	0	2
黒部市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	24	24	9	240	6	0	6	0	6
砺波市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	28	21	7	290	5	0	5	0	0
小矢部市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	12	0	3	60	1	0	1	0	0
南砺市(福祉課)	交付数	12	0	2	60	2	0	2	0	0
	分置数	20	18	10	200	5	0	5	0	5
南砺市(平)	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	10	4	5	100	1	0	1	0	5
南砺市(上平)	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	10	4	5	100	1	0	1	0	5
南砺市(利賀)	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	10	4	5	100	1	0	1	0	5
射水市	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	20	20	4	200	4	0	4	0	20
新川厚生センター	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	8	8	3	140	2	0	2	0	18
入善町	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	16	13	6	160	4	0	4	0	2
朝日町	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	15	10	3	80	2	0	2	0	2
上市町	交付数	6	0	0	40	1	0	1	0	0
	分置数	10	5	2	50	1	0	1	0	0
立山町	交付数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分置数	30	6	4	160	3	0	3	0	0
令和4年度 合計	年度中交付数	136	16	42	1,240	29	2	29	0	9
	年度末分置数	353	229	111	3,110	66	0	66	0	112

※令和4年度末に救援物資を分置している地区・分区のみ記載

19 近年の県内大規模災害に対する救援物資交付状況

災 害 名	世帯数	人員	毛布	綿毛布	緊急セット	タオル	安眠セット	石鹼
入善高波災害（H20.2）	26	53	62		65	900	40	76
南砺豪雨災害（H20.7）	59	160	81	13	74	2,170		69
高岡市水害（H24.7）	102	258	20	10	100	2,580		108
魚津大規模火災（H25.11）	9	22	37		8	150		
南砺市地滑り災害（H29.1）	4	6	4	2	4	40		
小矢部市強風火災（R4.3）	4	15	42		9	200		
富山市大雨（R4.8）	9				9	270		9

その他の災害に対する救援物資交付状況

地区区分	R4			R3			R2			R1			H30		
	世帯数	人員	弔慰金	世帯数	人員	弔慰金	世帯数	人員	弔慰金	世帯数	人員	弔慰金	世帯数	人員	弔慰金
富山市	11	5	4	4	4	2	4	5	2	5	10	3			
富山市大沢野				1	2					2	6				
富山市大山							2	2							
富山市八尾										1	2				
富山市婦中	2	4	2	1	1	1	1	2		2	4	1	1	2	
高岡市	22	47		5	13	1	2	4	1	3	11		5	13	1
魚津市	3	9		2	4	1				2	4				
氷見市							3	10	3	2	4		5	20	1
滑川市													1	1	
黒部市				1	1	1	2	2		1	1	1	1	1	1
砺波市				2	3		3	6	1	3	14		3	16	4
小矢部市				5	22		1	1	1	1	2				
南砺市	2	6	1	6	24		6	10	1	2	3		1	1	
射水市							12	25					5	10	1
入善町										2	3	1	1	2	
朝日町							1	1							
上市町	2	6	2				1	3					2	9	2
立山町				1	2								1	3	
合計	42	77	9	28	76	6	38	71	9	26	64	6	26	78	10

※交付実績のある地区・区分のみ記載

20 令和4年度講習実績一覧表

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
富山市	西田地方保育園	職員	32	幼児安全法
	新庄保育所	子育てサークル会員・職員	6	幼児安全法
	青い鳥保育園	職員	20	幼児安全法
	蜷川小学校	教職員	38	救急法
	豊田小学校	教職員	40	救急法
	藤ノ木小学校	教職員	45	救急法
	八幡小学校	教職員	10	救急法
	太田小学校	教職員・PTA	16	救急法
	光陽小学校	教職員	30	救急法
	萩浦小学校	教職員	30	救急法
	古沢小学校	教職員・PTA	13	救急法
	芝園小学校	教職員・PTA	60	救急法
	新庄北小学校	教職員	25	救急法
	中央小学校	教職員	20	救急法
	水橋中部小学校	教職員	11	救急法
	老田小学校	教職員・保護者	15	救急法
	呉羽小学校	教職員	35	救急法
	//	地域住民	100	救急法
	草島小学校	教職員	20	救急法
	針原小学校	教職員	16	救急法
	広田小学校	教職員	20	救急法
	柳町小学校	教職員	21	救急法
	//	児童	30	救急法
	寒江小学校	教職員・保護者	17	救急法
	桜谷小学校	児童	241	水上安全法
	岩瀬小学校	教職員	12	救急法
	//	児童	51	水上安全法
	新庄小学校	教職員	25	救急法
	山室中部小学校	教職員	30	救急法
	神明小学校	児童	27	水上安全法
	富山大学教育学部附属中学校	教職員	38	救急法
	興南中学校	教職員	30	救急法
	月岡中学校	教職員	18	救急法
	山室中学校	教職員	34	救急法
	//	PTA	24	救急法
	呉羽中学校	教職員	30	救急法
	堀川中学校	教職員	40	救急法
	三成中学校	教職員	20	救急法
	//	生徒	45	救急法
	西部中学校	教職員	24	救急法
水橋中学校	教職員	14	救急法	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
富山市	富山工業高校	教職員	15	救急法
	富山高校	教職員	30	救急法
	富山商業高校	生徒・教職員	40	救急法
	富山東高校	教職員	15	救急法
	しらとり支援学校	教職員	150	救急法
	富山総合支援学校	教職員	36	救急法
	高志支援学校	教職員	35	救急法
	富山学園	教職員・生徒	24	救急法
	恵光学園	職員	20	幼児安全法
	星井町公民館	ファミリーサポート会員	5	幼児安全法
	奥田公民館	保育補助スタッフ	10	幼児安全法
	豊田公民館	ファミリーサポート会員	6	幼児安全法
	柳町公民館	ファミリーサポート会員	7	幼児安全法
	五福公民館	ファミリーサポート会員	6	幼児安全法
	岩瀬公民館	ファミリーサポート会員	5	幼児安全法
	八町公民館	地域住民	15	健康生活支援
	新庄北公民館	新庄北赤十字奉仕団	40	健康生活支援
	新庄北地区センター	PTA	30	救急法
	水橋児童館	ふれあいサークル親子	15	幼児安全法
	アピアスポーツクラブ	職員	12	救急法基礎
	//	職員	33	救急法
	//	職員	28	救急法
	//	職員	13	救急法
	トヨタモビリティパーツ富山支社	職員	15	救急法
	//	職員	11	救急法
	//	職員	15	救急法
	//	職員	12	救急法
	//	職員	12	救急法
	うえだ歯科クリニック	職員	20	救急法
	三寿苑	職員	12	救急法
	金剛化学	職員	8	救急法
	太平ビルサービス富山支店	職員	12	救急法
	県警察学校	警察官	10	救急法基礎
	//	警察官	10	救急法救急員養成
	県消防学校	消防初任科生	35	救急法基礎
	県総合教育センター	新採養護教諭	8	救急法
	県総合体育センター	新規採用幼稚園教諭・保育教諭	34	幼児安全法
	//	警察官	13	水上安全法
	//	消防初任科生	35	水上安全法
	//	消防初任科生	35	水上安全法救助員養成
県警察装備センター	警察官	11	救急法	
県総合運動公園陸上競技場	県体育施設関係者	21	救急法	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
富山市	市総合体育館	職員	9	救急法
	市民プール	職員	24	水上安全法
	東富山温水プール	職員	18	水上安全法
	//	職員	2	水上安全法
	子育て支援センター	ファミリーサポート会員・子育てボランティア	25	幼児安全法
	//	乳幼児とその保護者・職員	12	幼児安全法
	安全衛生教育センター	衛生管理受講者	89	救急法
	呉羽ハイツ	奉仕団委員長	56	健康生活支援
	健保連富山会館	組合員	46	健康生活支援
	富山赤十字病院 (web)	親子・スタッフ	4	幼児安全法
	//	乳児を持つ親子	2	幼児安全法
	赤十字血液センター	中学生	4	救急法
	//	職員	19	救急法
	//	職員	16	救急法
	マリエ献血ルーム	職員	5	救急法
	//	職員	5	救急法
	県立乳児院	職員	6	幼児安全法
	//	職員	3	幼児安全法
	//	職員	3	幼児安全法
	//	職員	6	幼児安全法
//	職員	6	幼児安全法	
104件		2,652		
富山市大沢野	くまのこども園	子育てサークル会員・職員	8	幼児安全法
	熊野公民館	ファミリーサポート会員	6	幼児安全法
	大久保ふれあいセンター	ファミリーサポート会員	6	幼児安全法
	大沢野生涯学習センター	大沢野赤十字奉仕団員	15	救急法
	ウィンディ	職員	40	救急法
	5件		75	
富山市大山	大庄小学校	教職員	20	救急法
	1件		20	
富山市八尾	檜尾小学校	教職員・保護者・児童	46	救急法
	//	児童	25	水上安全法
	2件		71	
富山市婦中	宮野小学校	教職員	15	救急法
	//	プールアルバイト	8	救急法
	富士薬品	職員	10	救急法
	//	職員	13	救急法
	//	職員	22	救急法
	速星公民館	プール管理者	62	救急法
	//	養護教諭	60	救急法
	//	養護教諭	39	救急法
ふれあい会館	ファミリーサポート会員	5	幼児安全法	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
富山市婦中	9件		234	
富山市山田	山田公民館	山田赤十字奉仕団員	20	健康生活支援
	1件		20	
富山市細入				
高岡市	牧野小学校	教職員	35	救急法
	木津小学校	教職員	19	救急法
	横田小学校	教職員	16	救急法
	能町小学校	教職員	27	救急法
	野村小学校	教職員	35	救急法
	万葉小学校	児童	43	水上安全法
	高岡向陵高校	生徒・教職員	13	救急法
	//	生徒・教職員	15	救急法
	高岡商業高校	教職員	14	救急法
	伏木高等学校	生徒	9	健康生活支援
	高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所	生徒	16	幼児安全法
	中田コミュニティセンター	中田赤十字奉仕団員	20	救急法
	市役所	PTA	54	救急法
	県高岡総合プール	職員	30	水上安全法
	民宿城山	伏木赤十字奉仕団員	30	救急法
	こどものその	保護者・職員	10	幼児安全法
	とやま生協西部センター	会員	7	健康生活支援
	17件		393	
魚津市	村椿小学校	教職員	20	救急法
	星の杜小学校	地域住民	60	救急法
	新川高校	教職員	22	救急法
	市農業環境改善センター	魚津市赤十字奉仕団員	18	救急法
	つばめ児童センター	職員	18	幼児安全法
	//	職員	18	幼児安全法
	//	ファミリーサポート会員・職員	10	幼児安全法
	健康センター	乳幼児を持つ親子	20	幼児安全法
	//	乳幼児を持つ親子	18	幼児安全法
	とやま生協東部センター	会員	9	健康生活支援
	10件		213	
氷見市	宇波公民館	子育てサークル会員・職員	5	幼児安全法
	余川谷研修館	子育てサロン会員	8	幼児安全法
	氷見ふれあいスポーツセンター	PTA	22	救急法
	余川営農研修館	子育てサロン会員	6	幼児安全法
	キッズサポートなないろ	子育てサロン会員	6	幼児安全法
	善照寺	子育てサークル会員・職員	8	幼児安全法
	6件		55	
滑川市	寺家小学校	教職員	18	救急法
	富山医療福祉専門学校	学生	17	救急法

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
滑 川 市	生涯学習センター	教職員	25	救急法
	交流プラザ	保育補助スタッフ	9	幼児安全法
	4件		69	
黒 部 市	黒部市コラーレ	PTA	49	
	1件		49	
砺 波 市	出町中学校	PTA	26	救急法
	出町児童センター	児童厚生員	10	幼児安全法
	砺波青少年自然の家	学生ボランティア	14	救急法
	//	県スキー連盟	10	救急法基礎
	//	県スキー連盟	12	救急法救急員養成
	//	自動車教習所指導員	49	救急法
	市温水プール	職員	6	水上安全法
	社会福祉協議会	砺波市赤十字奉仕団員	32	救急法
	//	砺波市赤十字奉仕団員	30	健康生活支援
	9件		189	
砺波市庄川				
小 矢 部 市				
南砺市城端	蓼谷地区交流センター	地域住民	20	健康生活支援
	1件		20	
南 砺 市 平	春光荘	南砺市平赤十字奉仕団員	20	健康生活支援
	1件		20	
南砺市上平	上平小学校	児童・教職員	70	水上安全法
	上平交流センター	南砺市上平赤十字奉仕団員	7	救急法
	//	上平赤十字奉仕団員	15	健康生活支援
	3件		92	
南砺市利賀				
南砺市井口	井口社会福祉センター	ボランティア	20	健康生活支援
	1件		20	
南砺市井波				
南砺市福野				
南砺市福光				
射 水 市	片口小学校	児童・教職員	44	健康生活支援
	いみず市民交流プラザ	ファミリーサポート会員・子育てボランティア	20	幼児安全法
	//	母子保健推進員	28	幼児安全法
	3件		92	
入 善 町				
朝 日 町				
舟 橋 村	舟橋小学校	教職員	20	救急法
	子育て支援センター	乳幼児とその保護者・職員	14	幼児安全法
	2件		34	
上 市 町	働く婦人の家	上市町赤十字奉仕団員	18	救急法
	1件		18	

地区区分名	実施場所	対象	人数	講習名
立山町	釜ヶ淵公民館	子育てサロン会員	10	幼児安全法
	五百石四区公民館	地域住民	15	健康生活支援
	保健センター	子育て中の親子	7	幼児安全法
	林業カレッジ	林業従事者	16	救急法
	//	林業就職希望者	6	救急法
	5件		54	
合計	186件		4,390	

* 支部主催の講習は除く。

21 赤十字奉仕団 令和4年度主要地域活動 一覧 (地域奉仕団・地区区分別)

富山市地区	富山市地区赤十字奉仕団 蝮川 清水町 愛五 白菊 四方 新庄 安野屋 山室 新庄北(柳町、堀川南休団) 計11団 554名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動(訪問人数) 816人(蝮川175人、清水町120人、愛五75人、白菊84人、四方65人、新庄58人、安野屋58人、山室120人、新庄北61人)
	地域防災・救護活動
	蝮川 炊き出し研修(おはぎ・奉仕団研修) ぴーなっつ防災訓練で炊き出し いきいき活動で牛乳パックを使った一人用非常セット作り ふるさとづくり三世代交流で炊き出し 小学校(JRC)で牛乳パックを使った一人用非常セット作りの授業(講師)
	清水町 地区防災会で炊き出し訓練3回
	白菊 自治会防災訓練
	四方 小学生(JRC)と炊き出し訓練
	新庄 炊き出し研修(奉仕団研修)
	新庄北 ふるさとウォーク救護 防災訓練炊き出し
	施設等奉仕作業
愛五 赤十字病院 延べ48人 白菊 赤十字病院 延べ85人 四方 ふるさとのあかり、一休庵 (新型コロナウイルスの影響で活動休止) 新庄 赤十字病院 延べ107人 公民館清掃 安野屋 赤十字病院 延べ45人 山室 赤十字病院 延べ95人 新庄北 赤十字病院 延べ144人	
献血呼びかけ	
蝮川 ファボーレ 2回 清水町 ファボーレ 1回 愛五 ファボーレ 1回 白菊 大阪屋ショップ呉羽店 1回 四方 アピタ富山東店 1回 新庄 ファボーレ 1回、アピタ富山東店 1回 安野屋 ファボーレ 1回 山室 ファボーレ 2回 新庄北 ファボーレ 1回、アピタ富山東店 1回	
特記活動	
愛五 地区サマーフェスティバル (新型コロナウイルスの影響で活動休止) 白菊 交通安全マスコット作り 文化祭バザー	

富山市地区	四方	交通安全マスコット作り、交通安全運動 (新型コロナウイルスの影響で活動休止)
		小学校 (JRC) で授業
		小学生 (JRC) とひとり暮らし高齢者訪問
	新庄	ひとり暮らし高齢者への年賀状作り
		文化祭展示
	山室	山室エールキャンドル協力
	山室エールナイトでラベンダーポプリ配布	
	長寿を祝う会協力	
	文化祭展示	
新庄北	ひとり暮らし高齢者への年賀状作り	
	オータム祭協力	

富山市大沢野分区	大沢野赤十字奉仕団	19名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動 (訪問人数)	
		75人
	施設等奉仕作業	
	富山県支部にタオル寄贈	

富山市大山分区	大山赤十字奉仕団	40名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動 (訪問人数)	
		178人
	地域防災・救護活動	
		東町町内炊き出し
		炊き出し訓練 (奉仕団研修)
	施設等奉仕作業	
	はなさき苑 花苗植え	
	未就学児夏祭り協力	
献血呼びかけ		
	ファボーレ	1回

富山市八尾分区	八尾町赤十字奉仕団 145名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 250人
	地域防災・救護活動 八尾ふれあいフェスティバル（炊き出し） 八尾小学校 PTA 親子災害時の講習 行事救護所 (新型コロナウイルスの影響で活動休止)
	施設等奉仕作業 のりみね苑 清掃 5回 椿寿荘、野積園、八尾園 (新型コロナウイルスの影響で活動休止)
	献血呼びかけ ファボーレ 2回
特記活動 小学生（JRC）とひとり暮らし高齢者訪問 (新型コロナウイルスの影響で活動休止)	
富山市婦中分区	婦中赤十字奉仕団 51名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 151人
	地域防災・救護活動 市防災訓練（炊き出し）
	施設等奉仕作業 豊佳苑 マスク寄贈 富山病院 (新型コロナウイルスの影響で活動休止)
	献血呼びかけ ファボーレ 3回 速星校下
富山市山田分区	山田赤十字奉仕団 24名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 20人
	施設等奉仕作業 あざみ園シーツ交換 26回
	献血呼びかけ ファボーレ 1回
	特記活動 花鉢・弁当宅配訪問 2回 文化祭協力

高山市細入分區	細入赤十字奉仕団 28名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 23人

高岡市地区	高岡市地区赤十字奉仕団 高岡南部丸美 吉久睦 伏木 中田 高岡中央 福岡町 立野 計7団 410名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 1,463人（高岡南部丸美52人、吉久睦35人、伏木276人、中田60人、高岡中央850人、 福岡町175人、立野15人）
	地域防災・救護活動
	高岡南部丸美 炊き出し訓練（奉仕団研修） 児童クラブカローリング大会で救護活動
	伏木 100万人のごみ拾い救護 児童クラブふれあい地引網救護班派遣 伏木港まつり町流し救護 雨晴マリーナ救護所待機9日間 児童クラブビーチボール大会救護 児童クラブ卓球大会救護
	中田 小学生炊き出し体験（新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	施設等奉仕作業
	伏木 ふしき苑で球根・花苗植込み 2回 雨晴苑で除草作業 2回
	中田 長生寮、志貴野ホーム（新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	福岡町 清楽園に手縫いの雑巾、タオル、飲料寄贈 アルテン赤丸の敬老会にティッシュと飲料寄贈 さくら苑にティッシュ、飲料寄贈 かごめ苑に果物と菓子、飲料寄贈（2回）
献血呼びかけ	
高岡南部丸美 イオンモール高岡 4回 吉久睦 イオンモール高岡 3回 伏木 イオンモール高岡 3回、伏木コミュニティセンター 1回 中田 イオンモール高岡 3回 高岡中央 イオンモール高岡 4回 福岡町 イオンモール高岡 3回	
特記活動	
伏木 ひとり暮らし高齢者との集い（新型コロナウイルスの影響で活動休止） 会報「帆ばしら」第54号発行	
福岡町 福岡小学校新入生に団員手作りの交通安全マスコット贈呈	
立野 公民館清掃	

魚津市地区	魚津市赤十字奉仕団 76名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 854人
	地域防災・救護活動 市防災訓練（炊き出し）
	献血呼びかけ アップルヒル 3回 よさこいまつり会場 1回 ありそドーム 1回

氷見市地区	氷見市地区赤十字奉仕団 朝日丘 十二町 窪（東 休団）計4団 92名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 210人（朝日丘100人、十二町28人、窪82人）
	地域防災・救護活動 十二町 地区防災訓練で炊き出し ふれあいウォークラリーで炊き出し訓練 親子炊き出し訓練
	施設等奉仕作業 十二町 自然農氷見ベシ花壇作り協力 あおぞらホーム、JA 結の里、いこいの家、はまなす苑、いちえに花苗提供 川尻バス停植栽、地域花壇、サロン活動、寄せ植え体験 窪施設奉仕（5回）
	献血呼びかけ ハッピータウン 朝日丘（1回）窪（1回）
	特記活動 朝日丘 選挙での立会い協力 2回

滑川市地区	滑川市赤十字奉仕団 69名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 222人
	地域防災・救護活動 市総合防災訓練 （新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	施設等奉仕作業 清寿荘、カモメ荘 （新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	献血呼びかけ プラント3 3回
	特記活動 障がい者・家族レクリエーション大会に協力 自宅で寄贈のための縫製作業

黒部市地区	黒部市地区赤十字奉仕団 宇奈月 黒部市石田 計2団 48名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 247人
	地域防災・救護活動 黒部市石田 炊き出し訓練（奉仕団研修） 石田地区防災訓練 炊き出し訓練デモンストレーション 防犯パトロール
	施設等奉仕作業 黒部市石田 越之湖花苗の植え込み 黒部学園紙折り作業2回、新聞折り等 越野荘、にいかわ総合支援学校 （新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	特記活動 黒部市石田 石田公民館まつり（よもぎ団子作り）

砺波市地区	砺波市地区赤十字奉仕団 砺波市 庄川町 計2団 393名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 282人（砺波市216人、庄川町66人）
	地域防災・救護活動 砺波市 市防災訓練（救護班） 庄川町 防災訓練（4地区）
	施設等奉仕作業 砺波市 やなげ苑にひなまつり訪問 総合病院ボランティア（新型コロナウイルスの影響で活動休止） 庄川町 ケアポート庄川（新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	献血呼びかけ 砺波市 イオンモールとなみ 6回
	特記活動 砺波市 砺波市ボランティアフェスティバル協力（新型コロナウイルスの影響で活動休止） 砺波市ボランティア活動紹介展 キラキラミッションイルミネーション装飾 出町地区配食サービス協力 シトラスリボン贈呈（やなげ苑、総合病院） 庄川町 砺波市ボランティア活動紹介展 公民館まつりで活動紹介パネル展示

小矢部市地区	小矢部市赤十字奉仕団 51名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 292人
	地域防災・救護活動 県防災訓練 北部地区防災訓練（救急訓練、炊き出し訓練）
	施設等奉仕作業 清楽園（新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	献血呼びかけ 市役所 2回 三井アウトレットモール小矢部 1回
	特記活動 三世代交流（おはぎ作り）

南砺市地区赤十字奉仕団 福野 福光 井波 城端 井口 平 上平 利賀
計 8 団 342 名

ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数）

719人（福野160人、福光233人、井波125人、城端126人、井口14人、平38人、上平9人、利賀14人）

地域防災・救護活動

福野 福祉避難所で炊き出し訓練
ゲートボール大会救護 2回
福光 炊き出し訓練（おはぎ作り・奉仕団研修）
光龍館おはぎ作り
井波 市防災訓練
地区防災訓練（南山見、山野・炊き出し）
文化祭炊き出し
老人クラブカローリング大会救護
井波なでしこ会救護
城端 むぎやまつり救護
つごもりあったか鍋
井口 生涯フェスタ炊き出し
平 地域防災訓練炊き出し
中部日本スキー大会ふるまい鍋
利賀 地域自主防災会連絡協議会防災訓練

施設等奉仕作業

福野 旅川デイサービス、福寿園 （新型コロナウイルスの影響で活動休止）
福光 やすらぎ荘 （新型コロナウイルスの影響で活動休止）
井波 瑞泉寺ふき掃除
マーシ園ボランティア
いなみデイサービス、老人ホームいなみ（新型コロナウイルスの影響で活動休止）
城端 となみ総合支援学校交流会 2回
城端別院清掃奉仕
特養きらら、老健うらら （新型コロナウイルスの影響で活動休止）
井口 やすらぎ荘 4回
花椿 5回
井口デイサービスセンター 2回

献血呼びかけ

福光 福光庁舎 2回

特記活動

平 高齢者弁当配食
上平 高齢者配食サービス
文化祭で活動パネル展示
高齢者への年賀状発送
利賀 高齢者健康づくり事業としてナイトピア喜楽に DVD 寄贈
バス停美化活動
三世代ふれあいクッキング
高齢者配食サービス事業に協力

射水市地区	射水市地区赤十字奉仕団 下村 大江 大島 新湊中央 (大門休団) 計5団 256名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動 (訪問人数) 534人 (下村11人、大江53人、大島40人、新湊中央430人)
	地域防災・救護活動 下村 いみず女性ネットワーク (炊き出し) 大江 地域振興会自主防災訓練 大島 炊き出し訓練 (奉仕団研修) いみず女性ネットワーク (炊き出し) 食生活改善推進協議会大島支部炊き出し訓練 ふれあいサロン炊き出し訓練
	施設等奉仕作業 大江 大江苑 (新型コロナウイルスの影響で活動休止) 大島 いみず苑 (新型コロナウイルスの影響で活動休止) 大島中央公園ジョギングコース清掃 新湊中央 いみず苑 (新型コロナウイルスの影響で活動休止)
	献血呼びかけ 大江 アルプラザ小杉 3回 大島 射水市役所 1回 イータウン大島 1回
	特記活動 下村 資源回収 2回 ふる里祭り 海岸清掃 大江 地区文化祭 小杉小学校児童 (JRC) とともにひとり暮らし高齢者と父子家庭への手作り慰問弁当配布 地域ふれあいサロンへの協力 大島 使用済み切手収集 大島小学校収獲感謝の集い (新型コロナウイルスの影響で活動休止) 新湊中央 かわべの開放 WEEK に参加

入善町分区	入善町赤十字奉仕団 123名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 414人
	施設等奉仕作業 おあしす新川 除草
	献血呼びかけ 町役場 1回
	特記活動 愛の声掛け訪問 使用済み切手・書き損じはがき資源回収

朝日町分区	朝日町赤十字奉仕団 162名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 37人
	地域防災・救護活動 町防災訓練 (新型コロナウイルスの影響で活動休止) 炊き出し訓練 (奉仕団研修) 心肺蘇生と AED (奉仕団研修)
	施設等奉仕作業 つるさんかめさん、有磯苑 (新型コロナウイルスの影響で活動休止)
	特記活動 地域見守り配食サービス事業 (80歳以上300名に外注食を配食)

舟橋村分区	舟橋村赤十字奉仕団 42名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 19人
	地域防災・救護活動 炊き出し訓練 炊き出し (文化祭)
	施設等奉仕作業 デイサービスセンター (新型コロナウイルスの影響で活動休止)

上市町分区	上市町赤十字奉仕団 31名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 530人
	施設等奉仕作業 常楽園、四ツ葉苑 （新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	献血呼びかけ 町役場 2回
	特記活動 ガールスカウトと NHK 海外たすけあい街頭募金の呼びかけ

立山町分区	立山町赤十字奉仕団 228名
	ひとり暮らし高齢者訪問活動（訪問人数） 334人
	地域防災・救護活動 炊き出し訓練（五百石） 炊き出し実習（奉仕団研修） 移動組立式炊飯器の設置方法確認（奉仕団研修）
	施設等奉仕作業 雷鳥苑 （新型コロナウイルスの影響で活動休止）
	献血呼びかけ 町役場 1回
特記活動 釜ヶ淵地区地域子育てサロンで幼児安全教室を主催	

資料Ⅱ

決算概要

(1) 令和4年度一般会計歳入歳出決算説明書

日本赤十字社富山県支部（単位：円）

歳 入							歳 出								
科 目	当初予算 (千円)	補正・ 流用	予算現額 (千円)	決算額(円)	予算比 伸び率	前年比 伸び率	備 考	科 目	当初予算 (千円)	補正・ 流用	予算現額 (千円)	決算額(円)	予算比 伸び率	前年比 伸び率	備 考
1. 社 資 収 入	184,000	21,238	205,238	233,476,992	13.8%	0.2%		1. 災害救護事業費	15,348	0	15,348	14,579,520	-5.0%	-0.3%	
(1) 一般社資収入	166,000	18,734	184,734	199,821,085	8.2%	1.0%	指定寄付 病院 15,370千円 乳児院 250千円 トルコ・シリア地震救援金 12,781千円	(1) 災 害 救 護 指 導 事 業 費	8,680	0	8,680	8,213,957	-5.4%	5.3%	大型サーキュレーター 2,948千円
(2) 法人社資収入	18,000	2,504	20,504	33,655,907	64.1%	-4.5%	(指定寄付・海外救援 金を除く社資 205,076千円)	(2) 災害救護装備費	6,053	0	6,053	5,785,563	-4.7%	-1.0%	
								(3) 救護看護師 指導養成費	615	0	615	600,000	-2.4%	-40.0%	
2. 委託金等収入	1,461	0	1,461	1,247,938	-14.6%	-14.6%		2. 社会活動費	37,980	0	37,980	31,901,577	-16.0%	6.9%	
(1) 委託金等収入	1,461	0	1,461	1,247,938	-14.6%	-14.6%	県物資備蓄倉庫等管理 業務委託金 1,248千円	(1) 救急法等普及費	9,521	0	9,521	6,807,904	-28.5%	-4.5%	
3. 補助金及び 交付金収入	3,564	0	3,564	4,829,819	35.5%	-38.5%		(2) 奉仕団活動費	11,239	0	11,239	10,656,116	-5.2%	1.9%	
(1) 補助金収入	0	0	0	0	-	-		(3) 青少年赤十字 活動費	9,899	0	9,899	7,967,002	-19.5%	14.0%	
(2) 本社交付金収入	3,564	0	3,564	4,829,819	35.5%	-38.5%	施設整備交付金 1,674千円 管理経費調整交付金 662千円 システム保守管理費等 2,494千円	(4) 社会福祉活動費	5,821	0	5,821	5,030,905	-13.6%	33.0%	
4. 繰入金収入	0	12,781	12,781	12,780,864	0.0%	-15.5%		(5) 医療事業費	1,000	0	1,000	1,000,000	0.0%	0.0%	
(1) 資金繰入金収入	0	12,781	12,781	12,780,864	0.0%	-15.5%		(6) 血液事業費	500	0	500	439,650	-12.1%	-12.1%	
(2) 事業準備積立金 繰入金収入	0	0	0	0	-	-		3. 国際活動費	1,300	12,781	14,081	14,080,864	0.0%	943.0%	
5. 雑 収 入	1,434	0	1,434	2,192,356	52.9%	390.6%		4. 指定事業地方振興費	210	12,781	12,991	12,990,864	0.0%	25881.7%	
(1) 利子収入	1	0	1	94	-90.6%	20.5%		5. 地区区分交付金支出	25,631	333	25,964	25,963,258	0.0%	-1.8%	
(2) 負担金収入	1,373	0	1,373	604,568	-56.0%	154.4%	救急法等講習負担金	6. 社 業 振 興 費	29,549	0	29,549	26,871,302	-9.1%	8.3%	
(3) 雑 収 入	60	0	60	1,587,694	2546.2%	659.2%		(1) 社 業 振 興 費	17,011	0	17,011	14,627,787	-14.0%	10.1%	
6. 前年度繰越金	32,000	0	32,000	41,135,488	28.5%	9.3%		(2) 広 報 活 動 費	12,538	0	12,538	12,243,515	-2.3%	6.2%	
(1) 前年度繰越金	32,000	0	32,000	41,135,488	28.5%	9.3%		7. 基盤整備交付金・ 補助金支出	10,000	5,620	15,620	15,619,675	0.0%	-35.3%	
								8. 積立金支出	32,838	0	32,838	32,670,896	-0.5%	-46.6%	
								(1) 資金積立金支出	26,513	0	26,513	26,513,000	0.0%	-51.9%	施設整備準備資金 26,513千円
								(2) 退職給与資金特別 会計積立金支出	6,325	0	6,325	6,157,896	-2.6%	0.9%	
								9. 総務管理費	37,367	0	37,367	36,187,576	-3.2%	4.7%	
								(1) 評議員会等諸費	690	0	690	625,599	-9.3%	84.6%	
								(2) 総務管理費	36,200	0	36,200	35,086,817	-3.1%	4.0%	
								(3) 監 査 費	477	0	477	475,160	-0.4%	0.0%	
								10. 資産取得及び 資産管理費	2,417	0	2,417	2,262,542	-6.4%	-29.7%	
								11. 本社送納金支出	26,819	5,504	32,323	32,322,919	0.0%	-5.5%	
								12. 予 備 費	3,000	-3,000	0	0	-	-	
歳 入 合 計	222,459	34,019	256,478	295,663,457	15.3%	0.0%		歳 出 合 計	222,459	34,019	256,478	245,450,993	-4.3%	-3.5%	

歳入決算額 295,663,457円 - 歳出決算額 245,450,993円 = 歳入歳出差引残高 50,212,464円

(2) 令和4年度医療施設特別会計決算説明書

1. 収益的収入及び支出

富山赤十字病院（単位：円）

収入科目	予算現額	決算額	予算対比 (%)	前年度比 (%)	支出科目	予算現額	決算額	予算対比 (%)	前年度比 (%)
1. 医業収益	11,868,360,000	11,363,266,378	95.7	104.3	1. 医業費用	11,944,441,000	11,838,018,022	99.1	105.3
(1) 入院診療収益	8,129,280,000	7,792,911,615	95.9	106.1	(1) 材料費	3,323,712,000	3,472,274,984	104.5	104.2
(2) 室料差額収益	110,000,000	90,634,200	82.4	99.6	(2) 給与費	5,994,539,000	5,805,074,897	96.8	107.7
(3) 外来診療収益	3,157,542,000	3,033,637,320	96.1	101.0	(3) 委託費	855,725,000	879,060,484	102.7	99.8
(4) 保健予防活動収益	414,042,000	376,742,501	91.0	96.4	(4) 設備関係費	491,132,000	481,459,381	98.0	115.0
(5) その他の医業収益	76,986,000	78,029,952	101.4	103.1	(5) 研究研修費	39,303,000	24,773,912	63.0	134.9
(6) 保険等査定減	-19,490,000	-8,689,210	44.6	69.5	(6) 経費	501,342,000	500,241,776	99.8	106.3
					(7) 減価償却費	738,688,000	675,132,588	91.4	92.7
2. 医業外収益	231,719,000	922,797,689	398.2	93.2	2. 医業外費用	22,142,000	21,253,115	96.0	97.6
(1) 受取利息	2,740,000	2,237,432	81.7	85.3	(1) 支払利息	458,000	457,303	99.8	100.0
(2) 運営費補助金等収益	27,900,000	730,316,039	2617.6	96.5	(2) 看護師等委託養成費	4,960,000	3,360,000	67.7	105.0
(3) 施設設備補助金等収益	106,378,000	111,767,508	105.1	89.4	(3) その他医業外費用	16,724,000	17,435,812	104.3	96.2
(4) その他の医業外収益	94,701,000	78,476,710	82.9	74.4					
3. 医療社会事業収益	400,000	251,000	62.8	2510.0	3. 医療奉仕費用	20,067,000	17,593,752	87.7	110.8
(1) 医療社会運営費補助金等収益	400,000	251,000	62.8	2510.0	(1) 医療社会事業費	19,960,000	17,593,752	88.1	110.8
					(2) 社会活動費	107,000	0	0.0	0.0
4. 付帯事業収益	97,850,000	109,038,300	352	97.8	4. 付帯事業費用	125,854,000	124,254,385	98.7	122.4
(1) 訪問看護ステーション収益	65,426,000	73,096,741	111.7	92.0	(1) 訪問看護ステーション費	80,871,000	75,093,333	92.9	96.3
(2) 地域包括支援センター収益	22,536,000	21,782,288	96.7	99.4	(2) 地域包括支援センター費	24,770,000	25,157,654	101.6	162.7
(3) ケアプラン事業所収益	9,888,000	14,159,271	143.2	140.1	(3) ケアプラン事業費	20,213,000	24,003,398	118.8	296.1
5. 特別利益	0	0	-		5. 特別損失	25,000,000	1,446,036	5.8	35.3
(1) その他特別利益	0	0	-		(1) 固定資産除去損	25,000,000	1,446,036	5.8	35.3
					(2) その他特別損失	0	0	-	
					6. 法人税等	322,000	54,105	16.8	-11.5
					7. 予備費	10,000,000	0	-	
収益的収入合計	12,198,329,000	12,395,353,367	101.6	103.4	収益的支出合計	12,147,826,000	12,002,619,415	98.8	105.4

2. 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	前年度繰越 事業費充当額	予算額に比し 増減	内 訳
病 院 収 益	1,294,464,000	245,857,821	889,500,000	159,106,179	
1 固 定 負 債	10,000,000	17,463,675		-7,463,675	
					1 固 定 負 債 17,463,675
					(1) 借 入 金 0
					(2) リース未払金 0
					(3) 長期前受補助金等 17,463,675
					(4) その他固定負債 0
2 資産売却収入	0	0		0	
					2 資産売却収入 0
					(1) 資産売却収入 0
3 その他資本収入	1,284,464,000	228,394,146	889,500,000	166,569,854	
					3 その他資本収入 228,394,146
					(1) 補助金等 0
					(2) その他資本収入 228,394,146
資本的収入合計	1,294,464,000	245,857,821	889,500,000	159,106,179	

支 出

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	内 訳
病 院 費	1,294,464,000	245,857,821	889,500,000	159,106,179	
1 固 定 資 産	1,288,755,000	240,149,250	889,500,000	159,105,750	
					1 固 定 資 産 240,149,250
					(1) 有形固定資産 237,861,250
					(2) 無形固定資産 2,288,000
2 借入金等償還	5,709,000	5,708,571		429	
					2 借入金等償還 5,708,571
					(1) 借入金等償還 0
					(2) リース未払金支払 5,708,571
					(3) その他負債返済 0
資本的支出合計	1,294,464,000	245,857,821	889,500,000	159,106,179	

(3) 令和4年度社会福祉施設特別会計歳入歳出決算説明書

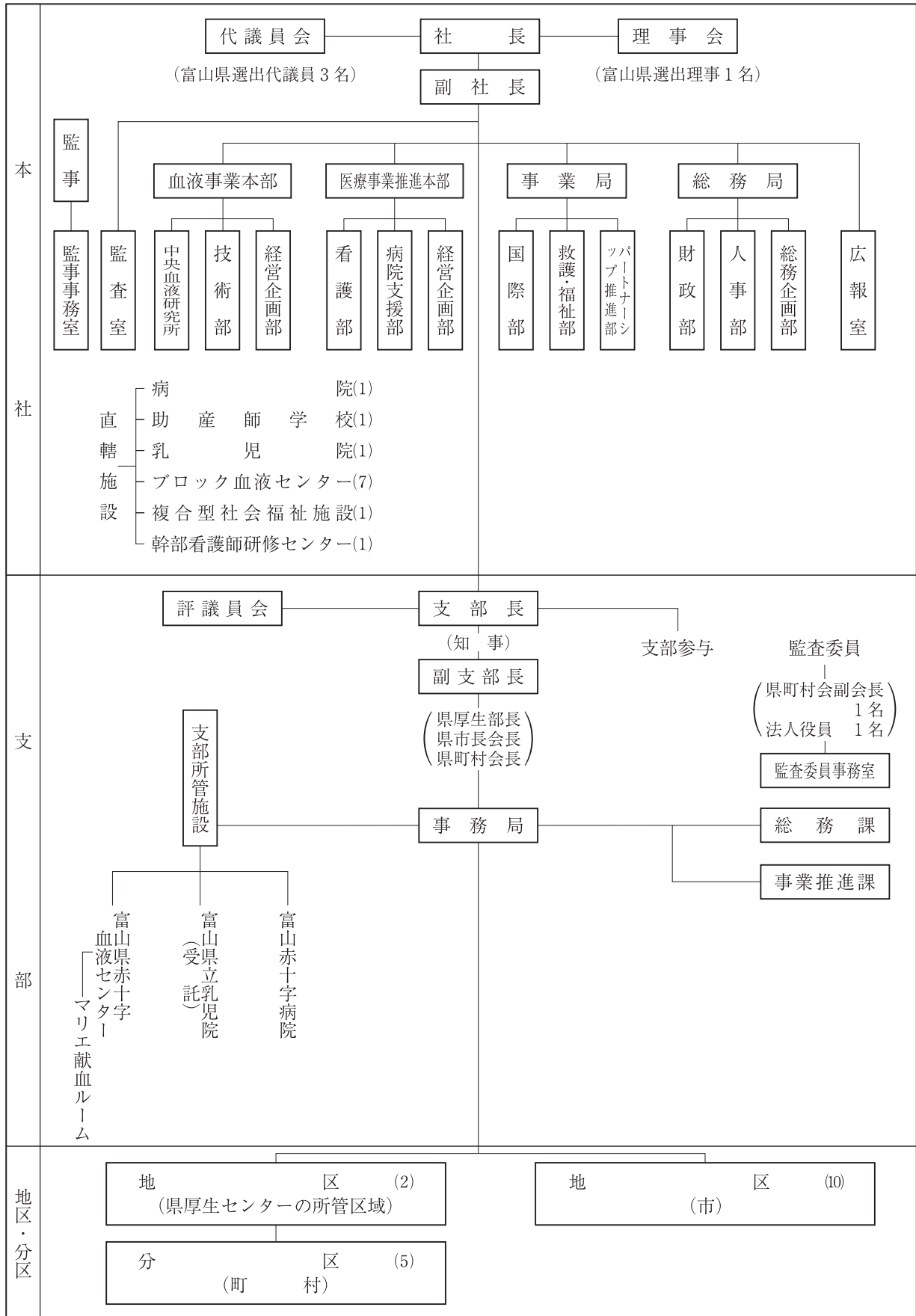
富山県立乳児院（単位：円）

収入の部	予算現額	決算額	予算対比 伸び率	前年度比 伸び率	支出の部	予算現額	決算額	予算対比 伸び率	前年度比 伸び率
事業活動による収入	173,298,000	165,041,393	△4.8%	△3.5%	事業活動による支出	193,205,000	190,471,893	△1.4%	3.1%
児童福祉事業収入	172,718,000	163,597,690	△5.3%	△3.8%	人件費支出	168,491,000	168,617,429	0.1%	3.5%
受託事業収入	159,877,000	163,287,420	2.1%	2.1%	職員給料支出	67,911,000	70,452,423	3.7%	1.6%
乳児院事業収入（県）	150,813,000	154,109,620	2.2%	2.0%	職員賞与支出	19,530,000	24,482,252	25.4%	19.9%
里親支援機関事業収入（県）	8,504,000	8,405,000	△1.2%	△0.8%	非常勤職員給与支出	33,168,000	29,385,749	△11.4%	1.8%
短期入所生活援助事業（市） （富山市・射水市・氷見市・南砺市・魚津市・上市町）	560,000	772,800	38.0%	115.6%	退職給付支出	26,800,000	21,826,721	△18.6%	△3.9%
					法定福利費支出	21,082,000	22,470,284	6.6%	4.3%
					事業費支出	13,979,000	12,711,385	△9.1%	11.6%
					給食費支出	4,818,000	2,998,426	△37.8%	26.0%
					保健衛生費支出	530,000	1,140,043	115.1%	32.4%
					被服費支出	140,000	49,260	64.8%	30.0%
補助金事業収入	12,841,000	310,270	△97.6%	△96.9%	教養娯楽費支出	340,000	89,058	△73.8%	△25.5%
病児・病後児保育補助金事業収 （富山市）	12,041,000	0	—	—	水道光熱費支出	5,016,000	4,508,944	△10.1%	0.6%
病児・病後児保育利用者等収入	800,000	0	—	—	消耗器具備品費支出	2,080,000	2,759,584	32.7%	14.9%
新型コロナウイルス感染症拡大 防止対策事業等収入（富山県）	0	251,270	—	△64.3%	賃借料支出	755,000	797,952	5.7%	6.9%
その他の団体	0	59,000	—	—	雑支出	300,000	368,118	22.7%	2.0%
					事務費支出	10,735,000	9,143,079	14.8%	△12.0%
経常経費寄附金収入	500,000	1,346,250	169.3%	44.8%	福利厚生費支出	1,067,000	1,077,393	1.0%	△17.3%
経常経費寄附金収入	500,000	1,346,250	169.3%	44.8%	職員被服費支出	43,000	0	0.0%	0.0%
					旅費交通費支出	300,000	435,183	45.1%	154.6%
					研修研究費支出	200,000	92,521	△53.7%	△68.2%
					事務消耗品費支出	689,000	503,584	△26.9%	△62.5%
					印刷製本費支出	170,000	12,659	△92.6%	△82.1%
					水道光熱費支出	470,000	465,897	△0.9%	△4.3%
受取利息配当金収入	30,000	21,604	△28.0%	86.3%	修繕費支出	271,000	387,136	42.9%	△70.3%
受取利息配当金収入	30,000	21,604	△28.0%	86.3%	通信運搬費支出	765,000	1,181,038	54.4%	51.6%
					会議費支出	10,000	7,081	△29.2%	△5.4%
					広報費支出	600,000	749,600	24.9%	6.7%
					業務委託費支出	4,122,000	2,206,157	△46.5%	8.2%
その他の収入	50,000	75,849	51.7%	152.8%	手数料支出	183,000	174,778	△4.5%	24.1%
受入研修費収入	50,000	65,000	30.0%	116.7%	保険料支出	220,000	198,900	△9.6%	2.0%
雑収入	0	10,000	—	—	賃借料支出	234,000	79,640	△66.0%	△34.4%
利用者等外給食費収入	0	849	—	—	租税公課支出	200,000	64,158	△67.9%	139.4%
					保守料支出	733,000	976,551	33.2%	△25.8%
					雑支出	458,000	530,803	15.9%	127.1%
施設設備等による収入	0	114,730	—	—	施設設備等による支出	0	114,730	—	△91.8%
施設設備等補助金収入	0	114,730	—	—	施設設備等による支出	0	114,730	—	△91.8%
その他の活動による収入	26,800,000	22,102,251	△17.5%	△4.8%	その他の活動による支出	6,893,000	6,925,975	0.5%	△0.3%
他会計繰入金収入	1,800,000	1,729,422	△3.9%	△32.3%	その他の活動による支出	6,893,000	6,925,975	0.5%	△0.3%
一般会計繰入金収入	0	275,530	—	△43.7%	その他の支出	6,893,000	6,925,975	0.5%	△0.3%
医療施設特別会計繰入金収入	1,800,000	1,453,892	△19.2%	△29.6%					
その他の活動による収入	25,000,000	20,372,829	△18.5%	△1.4%					
その他の収入	25,000,000	20,372,829	△18.5%	△1.4%					
収入合計額	200,098,000	187,258,374	△6.4%	△3.6%	支出合計額	200,098,000	197,512,598	△1.3%	2.3%

当期収入決算額 187,258,374円 - 当期支出決算額 197,512,598円 = -10,254,224円

日本赤十字社富山県支部の関係組織図

令和5年4月1日現在



※富山赤十字看護専門学校は、令和3年3月31日をもって閉校となりました。

